

令和7年度

第2回

三木市社会教育委員会

会議資料

日 時：令和8年3月18日（水）

午前10時から

場 所：市役所 4階 特別会議室

— 目 次 —

令和7年度事業の実績及び令和8年度計画案について

頁

(1) 生涯学習課、公民館

1	地域のまちづくりに関すること	1
2	生涯学習の推進に関すること	4
3	社会教育団体の育成支援に関すること	5
4	まなびの郷みずほに関すること	6
5	別所ふるさと交流館に関すること	6
6	二十歳の祝典（成人式）に関すること	7
7	三木ホースランドパークエオの森研修センターに関すること	7
8	中央公民館等施設の複合化に関すること	7
9	市内10公民館の取組	10

(2) 図書館

1	令和7年度の成果と課題	21
2	図書館事業実施状況	21

(3) 文化・スポーツ課

1	令和7年度 社会教育事業実施状況	30
2	令和7年度 社会体育事業実施状況	34

3	令和7年度 美術館事業実施状況	36
4	令和8年度 社会教育施策実施予定	40
5	令和8年度 社会体育事業実施予定	42
6	令和8年度 美術館事業実施予定	43

#### (4) 教育センター

1	生涯学習に関すること	44
2	青少年の非行防止と健全育成に関すること	44
3	令和7年度三木市立教育センター事業一覧	46

#### (5) 人権推進課

1	令和7年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりに かかる事業の実施状況	47
2	令和8年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりに かかる事業の実施計画	49
3	令和7年度 各地推協活動実施状況集計	50

#### その他

令和8年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定	
令和8年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定	52

# 生涯学習課、公民館

## 1 地域のまちづくりに関すること

まちづくりを推進するため、地域団体と公民館が一体となり事業を実施しました。各地域において、地域間交流、地域防災訓練、地域課題の解決へ向けての市民協議会の活動を進める中で、地域の誇りづくりや、地域の交流拠点としての公民館の機能を高めることができた。

(1) よろず相談事業 380件（令和8年1月末現在）

内容	提言	要望	意見	苦情	質問	他	軽微
件数	0	0	1	0	1	0	378

(2) 地域間交流事業

地域名	主な交流事業
三木	乳幼児教室、家庭教育学級、女性かがやきセミナー、高齢者教室（地域外オープン参加を含む）、地域ふれあい文化祭、サマースクール（小学生対象）、珈琲倶楽部
三木南	生涯学習講座における交流、スポーツ活動における交流、文化活動における交流、人権学習における交流
別所	三木南・別所地推協の人権交流館外研修、女性セミナー、高齢者教室、男の料理教室、納涼大会、文化祭等での交流
志染	サマースクール（木工教室、デイキャンプを緑が丘・青山地区と合同開催）
細川	みずほ交流キャンプ（口吉川地区）、細川地域学校
口吉川	みずほ交流キャンプ（細川地区）
緑が丘	サマースクール「デイキャンプ」（志染地区・青山地区） 緑が丘中学校区交流「木工教室」（志染地区・青山地区）
自由が丘	文化祭、サタデーフリーマーケット、ウォーキングフェスティバル、女性セミナー、高齢者教室、乳幼児教室等
青山	女性セミナー・高齢者教室（オープン参加） サマースクールデイキャンプ（緑が丘地区、志染地区）
吉川	文化祭、コーヒーくらぶ、どんがりりん、高齢者教室、さざんかセミナー、音楽祭、吉川町民ふれあい納涼大会、キッズ夢広場

(3) 地域防災訓練の取組

地域名	主な訓練内容
三木	三木地区区長協議会全体会 防災研修(令和7年11月14日) 内容 地区内で想定される風水害、地震、土砂災害などの被害状況や災害への備えについての講話 指導 危機管理課職員 文化祭で防災啓発を目的とした移動消防展(令和7年11月23日) 内容 子ども用防火服着用体験、住宅用火災警報器の啓発展示、防災啓発グッズ配布 他
三木南	三木南地区防災研修(令和8年1月25日) 広域防災センターにて講話と煙避難体験、消火体験
別所	地域防災訓練（令和7年5月25日）を開催し、自治会の初動行動の確認及び「防災・支えあいマップ」の作成を行った。
志染	4月27日 地域防災研修（三木市消防本部による講話と三木市社会福祉協議会協力による支え合いマップ作成、及び防災マップの見直し） 12月14日 広域防災センターにて地域防災訓練（講話と煙避難体験、

	地震体験、備蓄倉庫見学)
細川	自主防災組織体制の確認、町民防災研修(体験型学習)
口吉川	総合防災訓練(令和7年11月9日 於:口吉川町公民館) 内容 体験型の防災訓練の開催(消火体験、応急処置、煙の中の避難体験、通報訓練、災害時の照明とコンロの作成、防災用品使用体験、展示コーナー、三角巾の使い方講座、防災クイズ)
緑が丘	10/17 防災フェスティバルとして、文化祭に併せて開催した。防災啓発や災害用トイレの展示をはじめ、初期消火訓練や給電体験、毛布担架搬送などの体験型ブースを多く実施した。また、各訓練内容を表したスタンプを作成し、参加者が集めることで楽しめる工夫も行った。
自由が丘	自由が丘連合自主防災訓練(令和8年1月18日於:自由が丘公民館・中央公園)要援護者安否確認、避難テント設置訓練、避難誘導、倒壊家屋救出・救急搬送訓練、救命・救護訓練、初期消火訓練、給水訓練、簡易トイレ設置訓練、簡易担架作成搬送訓練、煙避難体験訓練、車椅子避難体験訓練、避難所生活体験訓練、放水訓練、炊き出し訓練、などを行った。
青山	4/26 青山地区春の防災研修を実施、テーマは「自分の丁目の備えと自分の役割を知る」、各丁目毎に集会所に集合し防災倉庫の備蓄資機材の確認を行い、丁目自主防災組織の段取りと役割を知ることの再確認を行った。 11/22 青山公民館にて青山地区自主防災訓練を実施、第1部、丁目毎被災状況、情報収集訓練、第2部、消火訓練、救助訓練、毛布担架、AED、車椅子体験他、第3部、薪を使用した炊き出し訓練を行った。
吉川	吉川町まちづくり協議会が11月16日に吉川中学校と、1月16日に吉川小学校と合同で防災訓練を実施した。避難訓練の他、新聞紙を利用した防寒着づくりなどを体験した。また、地域活性化部会(まち協)で避難所運営ゲーム(HUG)を用いて、仮想避難所運営を体験した。

(4) 各市民協議会(市内10地域)の活動

地域名	結成日	組織名	主な活動
三木	H23. 3. 16	三木地区ふれあい交流事業推進委員会 (愛称:ふれっぴーみき)	花いっぱい運動、七夕まつり、お月見会、町家・町中コンサート、おひなまつり会、地域ふれあい文化祭、珈琲倶楽部、地域特産品開発講座(養蜂)、広報紙発行など
三木南	H22. 4. 1	三木南ふれあいプロジェクト	三木南ふれあいイベント、認知症予防プログラム、みきみなみサマーフェスティバル、防災研修 など
別所	H21. 4. 1	別所まちづくり協議会	地域防災訓練、町民納涼大会、クリーンキャンペーン、ソフトボール大会、青色防犯パトロール、町民ハイキング、世代間交流シャフルボード大会、町民文化祭
志染	H21. 3. 26	志染ふれあい委員会	志染小運動会観覧事業、納涼大会、町民文化祭、町民交流グランドゴルフ大会(雨天のため中止)、敬老会、地域防災研修・防災訓練、歴史散策(春・秋)、クリーン作戦等の地域イベントや交流事業の開催、旧志染中

			学校跡地利活用運営委員会(月1回)の開催
細川	H21. 2. 19	細川町豊かな町づくり推進協議会	夏まつり、文化祭、細川地域学校、藤原惺窩まつり、グラウンドゴルフ大会、人権推進大会、ボッチャ・モルック大会、スキー・スノーボード教室、買い物バス体験
口吉川	H21. 11. 2	口吉川ふれあいまちづくり協議会	ウォーキング(春・秋)ふれあい夏まつり、敬老会、町民グラウンドゴルフ大会、防災訓練、高齢者宅果物配布、文化祭
緑が丘	H21. 4. 18	緑が丘町まちづくり協議会	実施：クリーン作戦、防災フェスティバル、文化祭、紙ひこうき大会、まちづくり推進大会、みどりがおかけんこうカレッジなど
自由が丘	H23. 4. 1	自由が丘市民協議会	納涼盆踊り大会、自主防災訓練、体力測定フェスティバル、文化祭、広報研修会、人権研修、保健衛生環境研修、フリーマーケット、スマホ教室(5回講座×2)など
青山	H24. 3. 31	青山まちづくり協議会	ふれあいグラウンドゴルフ大会、ラジオ体操、夏まつり、敬老事業、ふれあい運動会、ハロウィン、文化祭、青山ふれあいネット(人権学習の推進)、子育て支援事業として交流広場、コンサート、月一Café、防犯パトロール、広報紙の発行、ホームページの運用
吉川	H22. 3. 25	吉川町まちづくり協議会	吉川町民ふれあい納涼大会、敬老の日「よかわ寄席」、世代間交流GG大会、広報誌発行、黒滝環境整備活動の支援、山田錦まつりでの出店者支援

(5) 課題と今後の取組

市民協議会の実施事業では、地域住民、世代間の交流事業に加え、他地区との交流も定着してきている。これまで市民協議会に対し、まちづくり研修会を実施してきたことにより、課題検討等のための部会を設置する地区もあり、各地区で地域課題について話し合う機会づくりや解決に向けた取組が始まっている。

併せて、各地区に配置している地域まちづくり担当に対しても、それらの取組を支援できるよう研修を実施している。市民協議会の自主的・主体的な取組を促進し、自主・自立を目標に組織力の強化や運営面で側面的支援を行う。

## 2 生涯学習の推進に関すること

家庭の教育力の向上について重点を置き、家族の絆を深めるための親子行事や交流の場づくりを進めるとともに、女性セミナー、高齢者教室など、ライフステージに応じた生涯学習講座を実施した。

(1) 公民館の生涯学習講座

豊かな知識と教養を身につけてもらうために、乳幼児学級、家庭教育学級、女性セミナー、高齢者教室、各種専門講座などを実施した。

(2) みっきい生涯学習講師派遣事業の実施状況（令和8年1月末現在）

知識及び技能を有し、それを地域社会に役立てたいと考えている方を講師として登録し、各種活動団体の要望に応じて派遣した。

なお、講師への謝礼については、市民の方々に生涯学習の場を提供することができ、一定の成果につながったと判断したため、今年度末をもって終了する予定である。

・講師登録者数 延べ108名

・派遣回数 68回

内訳	スポーツ、レクリエーション	8回
	家庭・社会生活	13回
	文化芸術	27回
	教養	0回
	その他	20回

(3) コミュニティ形成事業

例年、10地域で、納涼大会、文化祭、地域防災訓練、グラウンドゴルフ大会、バレーボール大会、ソフトボール大会、七夕まつり会などの事業を実施している。

(4) 地域と学校の連携・協働体制推進事業

平成29年度10月から地域と学校が連携・協働して、地域全体で子どもたちの成長を支えていく活動を行うための体制づくりを推進するために「地域と学

校の連携・協働体制推進事業」を実施している。例年、市内小中学校、各公民館で地域住民や老人クラブの方々などと連携した活動を実施しており、実施事業数は16となった。（8、9ページ参照）

(5) 課題と今後の取組

公民館の各種講座や事業等で、多様化するニーズに対応するために、講座内容の充実を図る。参加者が学ぶだけでなく、講座で学んだことや知識を活かせる場や機会を提供していく。また、30～40歳台の中間世代の市民がより多く参加できる講座を実施していくことにより、次世代のみっきい生涯学習講師や地域の核となる人材育成に努める。

「地域と学校の連携・協働体制推進事業」は、現在のところ、統括コーディネーターを中心に地域や学校と連携して実施している。今後は地域の実情に合わせて、コミュニティ・スクールの推進に伴い、各地域の地域学校協働本部の設置や地域学校協働活動推進員の配置をめざす。

### 3 社会教育団体の育成支援に関すること

(1) 連合PTA（会員数：4,806名）

連合PTAは、三木市内小・中学校の単位PTAをもって組織されていることから、単位PTA相互の連絡提携を図るため、例年、総会及び第1回理事会を5月に、第2回理事会を12月に開催し、各単位PTAの情報交換や課題を共有し、それぞれの活動に生かしている。また、令和7年度は、理事からの要望により、各単位PTAによる情報交換会も実施した。

(2) 子ども会育成会連絡協議会（会員数：276名）

子ども会育成会連絡協議会は、現在、緑が丘町子ども会の1団体のみとなり、今年度末に解散予定となっている。

(3) 課題と今後の取組

連合PTAは、小・中学校の単位PTA活動とは別に連合PTA独自の活動や行事等があるため、特に小・中学校19校の単位PTAから2名ずつ選出されている38名の理事と、さらに理事の中から選出されている会長と副会長にかかる負担が大きい。そのため、今後も負担軽減が図れるように活動内容を見直しつつ支援をしていきたい。

子ども会育成会連絡協議会は、少子化等の影響により加盟地区が減少し、令和6年度末には細川地区の子ども会が脱退し、令和7年度以降は緑が丘地区の1地区のみの加盟となったため、今年度末に解散する予定である。

今後は、青少年育成やリーダー育成に寄与していた「ともだちキャンプ」を、三木ホースランドパークの主催事業とするべく、調整をしているところである。

## 4 まなびの郷みずほに関すること

### (1) 高齢者大学について

ア 大学 学生数 130名（内令和7年度入学者 47名）

イ 大学院 学生数 19名（内令和7年度入学者 2名）

### ウ 課題と今後の取組

大学入学者数については、一昨年度からは増加傾向となっているが、平成26年度以前の平均入学者数（65名）までには至っていない。

入学要件の緩和や公民館の高齢者教室や各種団体への呼び掛け、市広報誌、市記者発表、大学ホームページ、FMみっきいなど、入学生の募集をあらゆる手段で市民に発信するとともに、今年度も学生たちが魅力ある大学生活、大学院生活を過ごすことができるように年間講座カリキュラムの充実を図っている。そして、地域のためにその知識や経験を生かすことのできる人材を、より多く輩出できるように努めていく。

### (2) まなびの郷みずほの活用について

高齢者大学や老人クラブ連合会の利用だけではなく、地元地域と市内各地域との交流を図るため、地元団体と施設利用者で構成する「まなびの郷みずほ活用連絡会」が主体となって、例年、細川地区、口吉川地区の児童を対象とした「交流キャンプ」を開催している。

### (3) 課題と今後の取組

現在、高齢者大学、老人クラブ連合会、地元団体の利用が中心となっているが、今後、利用団体や小中学校、市民協議会などとのタイアップ、また他地区との団体などとも交流できる事業実施により、より活発な地域間、団体間、世代間交流を促進する。

## 5 別所ふるさと交流館に関すること

### (1) 主な事業

ア 「さとの会」定例会 月1回（会員7名）

イ 喫茶店営業 コーヒー販売：毎週水曜日から日曜日

ウ 埋蔵文化財の展示

エ テニスコート

### (2) 課題と今後の取組

地域の管理団体「さとの会」が、地域活性化につながる喫茶店を営業している。

「さとの会」の活動内容を、ポスターやチラシ等で広く市民に周知し、会員の増員と安定した会の運営に努めているが、発足当時10名以上いた「さとの会」会員も徐々に減り、現在の常時活動者は7名にまで減少している。

今後も、会員数の減少、現会員の高齢化により、活動規模を縮小していくことにはなるが、地元市民協議会との連携や協力、他地区イベントなどへの積極的な参加によって、別所ふるさと交流館をPRするとともに、施設利用者の増や活動の活性化を図り、三木市の西の玄関口として賑わいづくりに努める。

## 6 二十歳の祝典（成人式）に関すること

20歳という人生の節目を迎えた方及びこれから20歳を迎える方に、改めて大人になったことの自覚を促すとともに、その前途を祝福するため、「三木市二十歳の祝典」を開催した。

### (1) 実施状況

事業名	実施日	実施場所	参加者
令和7年度 三木市二十歳の祝典	1月11日	文化会館大ホール	529人

成人式実行委員会 13人

実行委員会開催日 4回開催

### (2) 課題と今後の取組

二十歳の祝典実行委員会については、毎年20歳になる方の中から実行委員を募り、今年度は4回開催した。

現在のところ、実行委員会では、主に式典でのアトラクションや催し並びに記念品の検討などについて話し合っている。

## 7 三木ホースランドパークエオの森研修センターに関すること

指定管理者制度により運営、管理を行うとともに、エオの森研修センターの老朽化した施設や設備の修繕等を行った。

また、市内の自然学校等の受入れだけでなく、近隣市町の学校への営業活動により、新たに市外の学校の自然学校等の受入れをすることができた。

あわせて、市内外のスポーツ団体の合宿利用の件数も徐々に増えており、コロナ禍以前のような状況に戻ってきている。

## 8 中央公民館等施設の複合化に関すること

集約施設の複合化に向け、「三木市公共施設再配置計画」に基づき、点在する4公共施設と1民間施設の機能を集約するとともに、三木地域のみならず広域的なにぎわい及び活動の拠点を創出する。

今年度はコンサルティング業者と協力しながら、公募型プロポーザルにより設計施工及び維持管理業務を請け負う事業者を選定し、基本協定を締結する。

来年度は設計施工の仮契約並びに本契約を締結し、基本設計及び実施設計を進めていく予定である。

令和7年度 地域と学校の連携・協働体制推進事業 地域学校協働活動一覧

	地区	実施場所	実施日	事業区分		対象	人数	事業名	内容	指導者
1	志染	志染小	R7.9.26	学習支援	補充学習	小学生	58	地域総合防災訓練	児童、保護者、地域の方が、複数の防災体験を通して防災を自分事と捉え、家庭でも防災意識を高めるきっかけとした。	企業
2	志染	志染小	R7.12.18	学習支援	補充学習	小学生	11	しめ縄づくり	しめ縄の由来を聞いたり、自分が作ったしめ縄を家に持ち帰り、飾ったりすることを通して、日本の伝統行事に親しんだ。	地域住民
3	口吉川	口吉川小	R8.1.9	学習支援	補充学習	小学生	34	書初め大会	地域の方から書初めの指導をしてもらい、出来上がった作品を公民館の文化祭に出品した。	地域住民
4	細川	豊地小	R7.6.20	学校支援	学校環境整備	小学生	13	花植え教室	地域老人クラブに指導を受け、花植えをした。	地域住民
5	自由が丘	自由が丘東小	R7.5～11	学習支援	補充学習	小学生	45	菊づくり教室	地域に在住の菊づくり名人の指導を仰ぎながら、5年生児童が菊づくりに挑戦した。	地域住民
6	三木南	広野小	R7.10.30	学習支援	補充学習	小学生	55	戦争のお話を聞こう	戦争体験の聴き取りを通して、戦争の恐ろしさや悲惨さを実感し、平和の大切さなどを学んだ。	地域住民
7	三木南	広野小	R7.11.12	学習支援	補充学習	小学生	40	広野について知ろう	広野地区や広野住吉神社の歴史などについて学んだ。	地域住民
8	三木南	広野小	R7.10～11	学習支援	補充学習	小学生	55	合奏・合唱指導	音楽会に向けて6年生の児童に、合奏・合唱指導を行った。	地域住民

9	吉川	吉川小	R7.7.1、8	学習支援	補充学習	小学生	32	陶芸教室	図画工作科の授業の一環として、作陶の楽しさや創作の奥深さを感じさせることにより、学びを深めた。	地域住民
10	吉川	吉川小	R7.11.27	学習支援	補充学習	小学生	32	雅楽教室	天津神社の祭りについてのお話や、雅楽「越天楽」の演奏や楽器紹介をした。	地域住民
11	三木南	三木東中	R7.10.6	学校支援	学校環境整備	中学生	23	花壇の植栽活動	保護者・地域住民と共に学校の環境美化に努めた。	保護者
12	別所	別所中	R7.5～7	学習支援	補充学習	中学生	143	流星海ソーラン節教室	体育の授業時間に学習支援員としてダンス(流星海ソーラン)の技術習得のため、各クラス単位で流星海ソーラン教室を開催するとともに、ダンスの実技指導だけでなく、ダンスリーダー育成の指導を行った。	地域住民
13	自由が丘	自由が丘中	R7.6～11	学習支援	補充学習	中学生	10	学校菜園での野菜栽培	地域の専門家の指導を受け、野菜の栽培について学んだ。	地域住民
14	吉川	吉川中	R7.6～7	学習支援	補充学習	中学生	37	地域の先輩の講話学習	身近な吉川町内で栽培・飼育・養殖で努力されながら生計を立てておられる先輩方の話を聞き、生徒たちの体験不足を補い学習を深めた。	地域住民
15	自由が丘	自由が丘公	R7.7.22～25 R7.8.25～28	学習支援	補充学習	小学生	30	自由っ子未来塾	地域住民ボランティアによる学習支援	地域住民
16	青山	青山公	R7.8.4～5	学習支援	補充学習	小学生 中学生	25	おかたづけのお部屋2025	地域住民ボランティアによる学習支援	地域住民 司書

## 9 市内10公民館の取組

### (1) 中央公民館

#### ア 本年度の活動目標

～人と人、心と心がふれあうまちづくり～

- ① 地域住民のニーズに応じた一人ひとりの学びの機会と多世代交流の充実
- ② 人と人との絆を深め、共生の心を育む人権教育・学習の推進
- ③ 地域住民主体のまちづくりの支援

#### イ 成果と課題

##### ① 地域住民のニーズに応じた一人ひとりの学びの機会と多世代交流の充実

**【成果】** 乳幼児教室や家庭教育学級は、季節に合わせた関連行事を開催するとともに、親子による実技体験などをおして保護者間交流にも繋がった。女性かがやきセミナーやシルバーいきいき教室は、健康や生きがいをづくり、地域の伝統行事などの講座を開催し、参加者の関心、満足度ともに高かった。

**【課題】** 乳幼児教室は参加者が減少傾向にあるため地区外からの受け入れも行っているが、参加者数は限定的となっている。他地区（公民館）と連携した開催を計画するなど、改善策を検討する必要がある。

##### ② 人と人との絆を深め、共生の心を育む人権教育・学習の推進

**【成果】** 住民学習は、様々なテーマの人権啓発DVDや学習教材を紹介し、それぞれの地域で開催テーマや実施形態を工夫していただくことにより、各自治会において住民学習を実施することができた。また、昨年度から地推協主催で実施している人権視察研修では、戦争と平和をテーマにした施設の見学を実施した。一定数の参加があり地推協主催行事としても定着してきている。

**【課題】** 住民学習は、参加者が役員に限られている傾向がある。取り組みやすいテーマの啓発DVDや学習教材を紹介するなど、幅広い年代の方が参加しやすいように工夫を行う。

##### ③ 地域住民主体のまちづくりの支援

**【成果】** 地区内で活動する協議会や団体の活動推進や連携、協力がスムーズに行えるよう支援を行った。役員の高齢化に伴う組織改善を進める協議会に対して、市民協議会への合流をサポートするなど、効率的な運営やまちづくりを進めるための、仕組みづくりへの支援を行った。

**【課題】** 市民協議会の活動支援を中心に、地区全体の連帯感を育み、地域に愛着をもって住み続けられるまちづくりのための支援を継続していく。

#### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域住民のニーズに応じた一人ひとりの学びの機会の充実
- ② 人と人との絆を深め、共生の心を育む人権教育・学習の推進
- ③ 地域住民主体のまちづくりの支援

(2) 三木南交流センター

ア 本年度の活動目標

交流と学びの充実、そして人にやさしく元気な三木南地区に

- ① 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進
- ② 学びの充実と世代を越えた交流の推進
- ③ 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進
- ④ 生涯スポーツを通じた仲間づくりと健康づくりの推進

イ 成果と課題

- ① 「三木南ふれあいプロジェクト」と連携した住みよいまちづくり活動の推進

【成果】 「暮らし生活部会」による地域の課題解決に向けた取組を継続した。

認知症予防プログラムの実践、子ども主体のイベント実施、デマンド型交通導入に係る地域支援、第2次支えあい活動計画に基づいた取組の実施、ふれあいイベントの開催等、地域の実態に応じて開催方法を工夫した。

【課題】 活動内容を充実させていくために、暮らし生活部会委員の継続と交代のバランスをとること。

- ② 学びの充実と世代を越えた交流の推進

【成果】 発達段階やライフステージに応じた生涯学習講座や小学生のサマースクール、世代を越えたふれあい活動などを実施した。一方、サークルや団体に活動の場を提供するなど、自主活動を支援した。

【課題】 乳幼児セミナーの参加者が減少しており、開催方法を検討する必要がある。また、世代間交流の場を設定し若者の参画と参加者自身が主体的に実践する気風を作り出す必要がある。

- ③ 人にやさしい人権教育・啓発活動の推進

【成果】 住民学習会は自由参集方式とし、教材の視聴とともに別途資料の「ともに学ぶ」も活用した。また、人権教育公開講座を2回開催し、幅広い視点から人権を学ぶ機会を提供した。

【課題】 自分自身の周辺にある人権課題に自らが気付き、学び、その解決に向けて行動する態度を養うこと。

- ④ 生涯スポーツを通じた仲間づくりと健康づくりの推進

【成果】 生涯にわたってスポーツに親しもうとする人にその機会と場所を提供することにより、スポーツ活動の振興とともに住民の健康づくりや仲間づくりに寄与した。

【課題】 スポーツ活動を行なう上での様々なニーズに応えるため、設備や用具類を整備するための予算措置を計画的に行う。

ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域住民による住みよいまちづくり活動と公民館活動との連携
- ② 誰もが、いつでも、安心して活動に参加できる体制づくり

### (3) 別所町公民館

#### ア 本年度の活動目標

～ 人と人のつながりのある地域づくり ～

- ① ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進
- ② 「人権尊重のまちづくり」のための人権教育・啓発の推進
- ③ 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援
- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働した地域づくりとまちのにぎわいづくりの支援

#### イ 成果と課題

- ① ライフステージに対応した講座の充実と地域課題・社会情勢に直結した生涯学習の推進

【成果】近年増加している特殊詐欺に関する講座、受講者の興味関心の高い歴史や健康に関する講座、料理教室、人権講座、スマホ教室など、地域の課題やニーズに応じて幅広いテーマで講座を実施できた。

【課題】住民のニーズのさらなる把握や広報の工夫などを行い、学習のすそ野を広げていく必要がある。

- ② 「人権尊重のまちづくり」のための人権教育・啓発の推進

【成果】課題である住民学習への参加促進について、参加者数及び開催回数が増加するとともに子どもやサロンの高齢者を対象に人権啓発ビデオの視聴を行うなど方法等の工夫も見られた。

【課題】文化や生活習慣の違う外国にルーツを持つ方が増加している自治会もあり、多文化共生の視点の啓発も課題となっている。

- ③ 自主防災組織のさらなる活性化に向けた支援

【成果】地域防災訓練の中で、要支援者を支援するための「支え合いマップ」を作成する図上訓練を行い、自主防災組織のさらなる充実を図ることができた。

【課題】役員の交代がある中で、継続的に訓練を実施し災害時に備えていく必要がある。

- ④ まちづくり協議会や各種団体と協働した地域づくりとまちのにぎわいづくりの支援

【成果】関係団体と連携した納涼大会や文化祭等の行事を計画どおり実施し、地域づくり、にぎわいづくりに資することができた。

【課題】地域の高齢化が進み、各団体の役員のなり手不足が課題となっており、持続可能な活動や行事の内容・方法等の工夫が必要である。

#### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域の課題やニーズをふまえた学びの充実
- ② 「人権尊重のまちづくり」のための人権教育・啓発の推進
- ③ まちづくり協議会や学校等各種団体と協働した地域づくりの推進

#### (4) 志染町公民館

##### ア 本年度の活動目標

～ ころころ通う、人がやさしいまちづくり ～

- ① 「志染ふれあい委員会」の自主的活動につながる運営の支援
- ② 魅力的な生涯学習講座の開催と交流の場の提供
- ③ 「自分事」として主体的に取り組む人権教育・啓発の推進

##### イ 成果と課題

- ① 「志染ふれあい委員会」の自主的活動やその運営への支援

**【成果】** 納涼大会をはじめとした各種コミュニティー事業については、これまでの事業内容に工夫改善を加えながら、ほぼ予定どおり開催できた。

買い物支援として導入した移動販売車の運行は、地域の協力もあり順調に継続できている。

**【課題】** 移動販売車は地域責任者の協力により順調に運行ができていますが、基本毎週の運行であるため、責任者への負担が大きいものとなっている現状がある。負担軽減と継続的な運行のため、現在各停留所でのボランティアスタッフの募集を広く行っているが応募がない。

- ② 魅力的な生涯学習講座の開催と交流の場の提供

**【成果】** 講座開催後のアンケートにより講座の満足度や参加者の学びのニーズを把握しながら、より主体的に参加できる講座内容となるよう工夫した。講座内容についての回答はほとんどが肯定的な評価であった

**【課題】** 乳幼児教育学級の受講申し込み者が1名であったために、今年度の講座は開催できなかった。保護者の職場復帰が主な理由としてあり、今後開催時期、開催方法を検討していく必要がある。

- ③ 「自分事」として主体的に取り組む人権教育・啓発の推進

**【成果】** 住民学習会は13地区において19回の開催、333名の参加、参加者の約9割から肯定的評価を得た。参加者の年齢層に合わせて配布資料や、会の流れを変えるなど、社会教育推進委員による工夫が見られた。

**【課題】** 「毎回新しい課題について学習できるのが良い。」といった肯定的な意見がある中、「マンネリ化」や「DVDの視聴だけでよい。」といった消極的な意見も見られる。

##### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域の活性化と賑わいづくり、地域課題の解消につながる「志染ふれあい委員会」事業の充実・支援
- ② 関心・意欲の向上につながる生涯学習講座の開催と交流の場の提供
- ③ 自分事として主体的に取り組む人権教育・啓発の推進

## (5) 細川町公民館

### ア 本年度の活動目標

～公民館で 学ぼう！ 集まろう！ つながろう！～

- ① ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進
- ② 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実
- ③ 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実

### イ 成果と課題

#### ① ライフステージ・地域課題・社会情勢に対応した生涯学習の推進

**【成果】** 乳幼児教育学級は参加者が少なく開催ができなかった。ゆとり講座・高齢者教室は合同開催が多いが、新しい内容の講座を開催したり、計画したりしている。

**【課題】** 高齢化も影響しコロナ禍で減少した講座受講者が十分に元に戻っていない。地域住民のニーズに合わせた講座内容の検討・広報活動の充実・他の活動とのコラボレーションなどの模索が必要である。

#### ② 人権尊重のまちづくりをめざした人権教育・啓発の充実

**【成果】** 全22地区で住民学習を実施し、349名の方が参加された。各家庭での学習が全地区の約半数を占め、アンケートでも自由な時間に学習ができたなどと好評であった。令和6年度と比較すると、今年度は、町人口に対する参加割合は1パーセント高くなった。また、住民学習の取組報告を公民館だより「地推協だより」として掲載して全戸配布し、人権課題についての町民の意識の高揚につなげることができた。

**【課題】** 約半数は家庭での学習形態を選択する自治会が多いが参集型の住民学習の評価も高い傾向にあり、今後は参集型も増やしていきたい。また、家庭内での意見交流の場が創出されたが、指導者からの指導・助言がなく、人権学習の深まりに欠けるという課題が残った。

#### ③ 町づくり協議会と連携した公民館利用促進と地域コミュニティ形成事業の充実

**【成果】** まちづくり協議会主体で誘致に至った「コープこうべ移動店舗」の停留所指定、既存の「ふれあいバス」の利用促進を通して公民館の利用促進を図った。「細川地域学校」では本年度は「細川の歴史探訪」を実施し26名の参加があり好評であった。「ひよこの会（スマホ）」、「いろいろたいけん隊」など、幅広い年齢層で体験学習を積むことのできるコミュニティが実施された。

**【課題】** 毎年まちづくり協議会の委員が任期満了で交代する背景から、不慣れを理由に組織運営を公民館に依存する傾向が根強く、委員の公募等による自主的且つ主体的に取り組む組織の再構築が課題である。

## (6) 口吉川町公民館

### ア 本年度の活動目標

～ “大家族” みんながつながる公民館～

- ① 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援
- ② 人権尊重のまちづくりを推進
- ③ 地域にあった生涯学習事業の推進

### イ 成果と課題

#### ① 「口吉川ふれあいまちづくり協議会」の自主自立した運営の支援

**【成果】** 口吉川ふれあいまちづくり協議会が主導する形で「ふれあい夏まつり」や「町民文化祭」が無事に開催され、町民同士の交流や親睦が深まった。また、地域総合防災訓練や一人暮らしの高齢者支援に向けた友愛訪問活動も実施し、安全安心な暮らしの実現に寄与した。さらに、「ふれあいバス」の運行を月曜日から金曜日の間実施することができたため、地域内の移動手段が確保された。

**【課題】** 「ふれあいバス」の持続的な運営を推進するために、安定した会員確保が必要。また、各種事業への参加者が増えるような施策を考える必要がある。

#### ② 人権尊重のまちづくりを推進

**【成果】** 住民を対象とした参集型の学習会や口吉川テレビでのDVD放映により、人権意識の向上が図られた。また、高齢者を対象にした人権学習会の開催や「地域づくり研究大会」、人権館外研修（京都府「舞鶴引揚記念館」視察）も実施し、実践的な研修が進んだ。

**【課題】** 指導者やリーダーの資質向上や、若い世代が活動に参加しやすくなる体制づくり、公民館を利用する団体への啓発活動を強化することが必要。

#### ③ 地域にあった生涯学習事業の推進

**【成果】** 乳幼児学級、女性セミナー、高齢者生きがいセミナー等を開催し、ふれあいや交流を深めることにより、各世代が共に学び合う環境が形成された。

**【課題】** 乳幼児学級や専門教室への参加者数が減少し、女性セミナー、高齢者セミナーは受講者が固定化しつつある。参加者の意見を反映させ、学習内容の見直しを行うことにより、より魅力的な講座を提供する必要がある。

### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域課題の解消に向け、地域で活躍している各種団体との連携を図るととも

に、運営に関するノウハウを提供し、まちづくり協議会の自主自立した運営と活動の支援を行う

- ② 人権尊重の理念をさらに深化させるため、住民学習を中心とした人権教育、啓発の推進を図るとともに、学校や地域団体と連携しながら、参加の呼びかけを行い、地域全体で人権意識の向上に努める
- ③ 地域に根ざした多様な学習機会を提供し、高齢者をはじめ幅広い年齢層が共に成長できる環境を整えていく

## (7) 緑が丘町公民館

### ア 本年度の活動目標

～ 人と人とのつながりをまちの力に ～

- ① 地域課題の学習と多世代が参画する生涯学習の推進
- ② 高齢者を支え、子育てを支援するコミュニティづくり
- ③ 緑が丘まちの再生事業の推進
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進

### イ 現状と課題

#### ① 地域コミュニティにつながる学びと社会教育活動の推進

**【現状】** 講座受講者からの希望の多い要求課題とともに、必要な課題として、人権、福祉、多文化共生、防災、住環境をテーマとした生涯学習講座を開催し、地域づくりにつながる学びを進めた。また、大学との連携事業により若い世代の参画を図るとともに、校区の統合により広域となった同じ中学校区内での地域間交流事業を実施した。さらに、社会教育関係団体の活動情報や加入促進のための広報を行い活動を支援した。

**【課題】** 地域コミュニティを担う人材の高齢化。  
社会教育関係団体の会員数の減少

#### ② 高齢者を支え、子育てを支援するコミュニティづくり

**【現状】** 高齢者の孤立を防ぐため、老人クラブが中心となった一人暮らし高齢者宅の訪問活動などの取り組みを進めている。また、子育て中の親子が気軽に集う交流サロンでは、子ども向けの企画を行うことにより親子での参加が増えた。

**【課題】** 高齢者の孤立を防ぐ活動の推進。  
子育てがしやすいまちづくり。

#### ③ 緑が丘まちの再生事業の推進

**【現状】** 郊外型住宅団地が抱える課題解決に向け、先進的に進めている団地再生事業の核となる整備工事が進んでいる。また、現在、緑が丘地区の空き地、空き家の減少と子育て世代の転入増加が確認され、これらのことは、定住が進んできていることを示している。

**【課題】** 民間事業者とともに地域住民が主体となった事業の推進。

#### ④ 人権尊重のまちづくりの推進

**【現状】** まちづくり協議会の住民学習部会が中心となり、リーダー研修や視察研修会、人権講演会を開催した。住民学習会については、各自治会役員の集会の場を活用した取り組みを進めているところである。また、生涯学習講座においては、人権啓発をテーマとした講座を開催することができた。

**【課題】** 自治会単位の住民学習会への参加促進と思いやる人権意識の普及啓発。

### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 地域づくりにつながる生涯学習と社会教育活動の推進
- ② 活動団体の核となる人材の発掘と育成

## (8) 自由が丘公民館

### ア 本年度の活動目標

～住み続けたいまち自由が丘をめざし、ふれあいを大切にする活力ある公民館～

- ① 生涯学習機会の充実
- ② 地域コミュニティの活性化
- ③ 自由が丘市民協議会の運営支援
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進

### イ 成果と課題

#### ① 生涯学習機会の充実

**【成果】** 生涯学習講座（女性・高齢者教室・乳幼児）を予定どおり実施。夏休みにはサマースクールや小学生の高学年を対象に地域住民が学習支援を行う「自由っ子未来塾」を開催。Wi-Fi を活用したスマホ教室を、前期（初級編）と後期（中級編）に分け5回ずつ計10回開催した。

**【課題】** 受講者のニーズやライフステージに応じた魅力ある講座を開設していただけるよう幅広く情報を集め内容の充実を図る。

#### ② 地域コミュニティの活性化

**【成果】** 納涼盆踊り大会は2日開催から1日開催に変更し内容もキッズダンスを取り入れた。また、敬老会ではアトラクションの内容を変更するなど、地域の意見や実情に応じた見直しを図りながら取り組んだ。各行事は、多くの参加者で賑わい地域コミュニティの活性化を図ることができた。

**【課題】** 高齢化や負担感から役員のみならず手不足。行事の簡素化等の見直しを進め役員の負担軽減を図る。猛暑の中での行事の開催時期について検討の必要あり。他の行事との兼ね合わせが課題。

#### ③ 自由が丘市民協議会の運営支援

**【成果】** 「くらし生活部会」「住環境改善部会」「安全対策部会」の3部会で地域課題を設定し、解決に向け複数回にわたり部会を開催し検討・協議を行った。市とも連携が必要な課題は市政懇談会で意見・提言を行った。

**【課題】** 地域課題の中には簡単に解決に至らない課題もあるため、前年度の取組を引き継ぎ、課題を精査し取り組んでいく。

#### ④ 人権尊重のまちづくりの推進

**【成果】** 人権啓発DVDを活用した住民学習会を全12自治会で実施。さらに老人会やふれあいサロン、登録団体でも視聴を行った。年に2回館外研修を実施。現地での交流会や施設見学など体験を通じた研修により人権意識の高揚を図った。

**【課題】** 地推協の取組を継続実施。新たな人権課題への取組も積極的に推進し、様々な機会を通じて幅広い世代に人権学習の機会を設ける。

### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 自治会、市民協議会が取り組む地域課題の解決に向けた活動の支援
- ② 住民学習会をはじめ、あらゆる学習機会を捉えて人権教育の推進
- ③ 未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動の充実

## (9) 青山公民館

### ア 本年度の活動目標

～人の温かさと心配りがあり、人のつながりをつくる公民館づくり～

- ① 誰もが立ち寄ってみたいくなる魅力ある公民館
- ② 自己向上の願いが叶う学びを大切にする公民館
- ③ 人権尊重のまちづくりを推進する公民館
- ④ まちづくり協議会が取り組む、地域課題解決に向けた活動への支援

### イ 成果と課題

#### ① 誰もが立ち寄ってみたいくなる魅力ある公民館

**【成果】** 子どもから高齢者まで、各種団体の活動をはじめ地域の交流拠点として連日多くの来館者で賑わいをみせている。

**【課題】** 来館者にやさしい館内環境の充実  
Wi-Fi 環境の整備に向けた望ましい利用方法の検討

#### ② 自己向上の願いが叶う、学びを大切にする公民館

**【成果】** 乳幼児学級、女性セミナー、高齢者教室ではそれぞれの対象に適した内容を実施することができた。また、女性セミナーや高齢者教室の館外研修では人権や歴史をテーマとした内容も取り入れることができた。

**【課題】** 新たな参加者の開拓や、参加率向上の工夫

#### ③ 人権尊重のまちづくりを推進する公民館

**【成果】** まちづくり協議会の人権部会「青山ふれあいネット」が人権学習の推進役を担い、各種セミナーや講座などを開催している。同和問題への研修をはじめ、館外研修、国際理解講座等を実施するなど、様々な人権課題について研修し、住みよい地域づくりの推進に寄与している。

**【課題】** 地域住民が求めるテーマを設定したセミナーや研修会の開催  
自治会単位の住民学習への参加促進  
学校再編による地域間交流の観点からも同和問題にかかる研修の充実

#### ④ まちづくり協議会が取り組む、地域課題解決に向けた活動への支援

**【成果】** 住みよいまちづくりの実現をはかるために設立された部会（防犯、子育て支援、高齢者支援、広報 他）により、地域課題解決に向けての取組が進められた。

**【課題】** 自主自立運営に向けた側面サポートの在り方  
就労層を中心とした若い世代の参画

### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 多世代が集いやすい環境整備と世代間交流の推進
- ② 受講者が興味を持って参加できる生涯学習事業の実施
- ③ 青山ふれあいネットを中心とした人権学習の推進
- ④ まちづくり協議会が取り組む地域課題解決に向けた活動への支援

## 10 吉川町公民館

### 活動目標

～ いきいきと 心ふれあうまち ～

- ① 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援
- ② よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」への支援
- ③ 生涯学習機会の充実
- ④ 人権教育の推進

### 現状と課題

#### ① 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援

**【成果】** 「道の駅よかわ」の完成に合わせて『道の駅よかわの歌』を作成し、イベント等で披露。「道の駅よかわ」を中心としたまちの活性化、賑わいづくりの取り組みを支援した。

**【課題】** 今年度から「農村RMOの推進」をスタートさせたが、住民が地域全体の課題としての認識が薄いため、地域全体で取り組めるよう支援が必要である。

#### ② よかわふるさと交流推進協議会の「交流の場づくり」への支援

**【成果】** ふれあい喫茶「どんがりりん」と、よかとこルーム（吉川支所跡地の多世代交流スペース）に拠点を移した「コーヒーくらぶ」は、ともに一定数の利用があり、人々の交流の場として交流の輪を広げている。

**【課題】** ふれあい喫茶スタッフの高齢化と後継者不足、赤字の継続が課題であり、継続して活動できるよう支援が必要である。

#### ③ 生涯学習機会の充実

**【成果】** 子どもから高齢者、女性を対象とした生涯学習の場を提供している。高齢者教室・ことぶき学級は年間10回、さざんかセミナーは年間8回、キッズゆめ広場は年間10回開催し、世代に応じた多様な学習機会を提供した。

**【課題】** 少子高齢化の進展とともに、地域住民の生涯学習ニーズの把握と学習機会の提供、あわせて世代間の交流、若い世代の参画が課題となっている。

#### ④ 人権教育の推進

**【成果】** 各地区の住民学習では、1月末現在で46地区中41地区が実施済みで604人の参加があった。県推奨の人権啓発DVDを活用した学習が多い中、自治会独自で企画した学習会も増えてきた。

人権研究大会「あったかいいいな大会」では、町内の店舗や町外の施設にも周知の協力を依頼し、参加者が173人と例年より増加した。

**【課題】** 人権研究大会では一般参加は増えたものの、区長・社会教育推進員の参加が少ないため、更なる啓発が必要である。

### ウ 来年度に向けた活動方針（案）

- ① 吉川町まちづくり協議会による地域課題解決に向けた取組への支援
- ② よかわふるさと交流推進協議会の活動支援
- ③ 生涯学習機会の充実
- ④ 多くの住民が参加できる人権学習の推進

# 図書館

## 1 令和7年度の成果と課題

(1) 成果 今年度は、新しい図書館システムの導入を行い、DX時代に対応した図書館サービスを推進した。新機能として、スマートフォンを図書館利用カードとして使用できる機能を備えた図書館アプリの導入及び、図書館が所蔵する郷土・行政資料をデジタル化しWEB上で公開する「みきデジタルアーカイブ」の運用を開始し、市民の利便性向上を図ることができた。

また、中央図書館が開館10周年、青山図書館が開館15周年を迎えることを記念し、三木出身の作家・貴戸湊太氏と太神楽師・豊来家玉之助氏によるトークショーの開催、イラストライター・こゆり氏デザインのクリアファイルの配布を行った。

(2) 課題 年齢、障がいの有無や国籍等にかかわらず、すべての市民が求める情報を確実に提供できるよう、引き続きデジタル技術を活用した図書館サービスを推進していく必要がある。同時に、図書館アプリ等を活用しつつ、デジタルデバインド（情報格差）解消にも努めていく。

## 2 図書館事業実施状況

(令和8年1月31日現在)

施策の体系	事業名	実施日等	事業の内容										
(1) 図書館運営	図書館協議会	7月15日	ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 11人 ウ 内容 (ア) 令和6年度図書館事業実績について (イ) 令和7年度図書館事業について (ウ) その他										
		1月27日	ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 11人 ウ 内容 (ア) 令和7年度図書館事業について (イ) 令和8年度図書館事業について (ウ) その他										
(2) 図書館資料の充実	資料の充実		図書（一般書、児童書）及び視聴覚資料の購入 (図書 6,289冊、視聴覚資料 145点)										
(3) 図書館利用	資料貸出等事業		ア 登録者数 24,881人（うち新規 1,225人） イ 図書（雑誌・視聴覚を含む。）貸出冊数（個人）										
			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>315,012冊</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>138,056冊</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>87,870冊</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>12,967冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>553,905冊</td> </tr> </tbody> </table>	中央図書館	315,012冊	青山図書館	138,056冊	吉川図書館	87,870冊	自由が丘公民館	12,967冊	計	553,905冊
中央図書館	315,012冊												
青山図書館	138,056冊												
吉川図書館	87,870冊												
自由が丘公民館	12,967冊												
計	553,905冊												
			ウ 予約・リクエスト（インターネットを含む。）										
			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>55,913件</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>33,311件</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>17,543件</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>11,826件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>118,593件</td> </tr> </tbody> </table>	中央図書館	55,913件	青山図書館	33,311件	吉川図書館	17,543件	自由が丘公民館	11,826件	計	118,593件
中央図書館	55,913件												
青山図書館	33,311件												
吉川図書館	17,543件												
自由が丘公民館	11,826件												
計	118,593件												

			<p>エ レファレンス (所蔵調査含む)</p> <table border="1"> <tr> <th>方 法</th> <th>中央図書館</th> <th>青山図書館</th> <th>吉川図書館</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>来 館</td> <td>547 件</td> <td>628 件</td> <td>154 件</td> <td>1,329 件</td> </tr> <tr> <td>文 書</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>電 話</td> <td>8 件</td> <td>104 件</td> <td>11 件</td> <td>123 件</td> </tr> <tr> <td>メール</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>555 件</td> <td>732 件</td> <td>165 件</td> <td>1,452 件</td> </tr> </table> <p>オ 相互貸借 (県立、他市町館間等)</p> <p>(ア) 貸 出            575 冊</p> <p>(イ) 借 受            1,046 冊</p>	方 法	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計	来 館	547 件	628 件	154 件	1,329 件	文 書	0 件	0 件	0 件	0 件	電 話	8 件	104 件	11 件	123 件	メール	0 件	0 件	0 件	0 件	計	555 件	732 件	165 件	1,452 件											
方 法	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計																																								
来 館	547 件	628 件	154 件	1,329 件																																								
文 書	0 件	0 件	0 件	0 件																																								
電 話	8 件	104 件	11 件	123 件																																								
メール	0 件	0 件	0 件	0 件																																								
計	555 件	732 件	165 件	1,452 件																																								
	施設等利用		<p>ア 視聴覚ライブラリー</p> <table border="1"> <tr> <th>項 目</th> <th>中央図書館</th> <th>吉川図書館</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>ビデオ</td> <td>11 件</td> <td>0 件</td> <td>11 件</td> </tr> <tr> <td>DVD</td> <td>501 件</td> <td>351 件</td> <td>852 件</td> </tr> <tr> <td>CD</td> <td>35 件</td> <td>2 件</td> <td>37 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>547 件</td> <td>353 件</td> <td>900 件</td> </tr> </table> <p>イ 文献複写</p> <table border="1"> <tr> <th>館 名</th> <th>件 数</th> <th>枚 数</th> </tr> <tr> <td>中央図書館</td> <td>592 件</td> <td>2,017 枚</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>109 件</td> <td>270 枚</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>75 件</td> <td>221 枚</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>776 件</td> <td>2,508 枚</td> </tr> </table> <p>ウ インターネット端末利用者</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>1,103 人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>94 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,197 人</td> </tr> </table>	項 目	中央図書館	吉川図書館	計	ビデオ	11 件	0 件	11 件	DVD	501 件	351 件	852 件	CD	35 件	2 件	37 件	計	547 件	353 件	900 件	館 名	件 数	枚 数	中央図書館	592 件	2,017 枚	青山図書館	109 件	270 枚	吉川図書館	75 件	221 枚	計	776 件	2,508 枚	中央図書館	1,103 人	吉川図書館	94 人	計	1,197 人
項 目	中央図書館	吉川図書館	計																																									
ビデオ	11 件	0 件	11 件																																									
DVD	501 件	351 件	852 件																																									
CD	35 件	2 件	37 件																																									
計	547 件	353 件	900 件																																									
館 名	件 数	枚 数																																										
中央図書館	592 件	2,017 枚																																										
青山図書館	109 件	270 枚																																										
吉川図書館	75 件	221 枚																																										
計	776 件	2,508 枚																																										
中央図書館	1,103 人																																											
吉川図書館	94 人																																											
計	1,197 人																																											
	学校との連携		<p>学校図書室と連携し、必要な資料の選定、貸出しを行う 市内学校団体貸出数    3,631 冊</p>																																									
(4) 図書館資料の整備	資料の所蔵状況		<p>ア 図書</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>232,056 冊</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>61,291 冊</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>69,634 冊</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>3,266 冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>366,247 冊</td> </tr> </table> <p>イ 雑誌</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>132 タイトル</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>56 タイトル</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>65 タイトル</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>1 タイトル</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>254 タイトル</td> </tr> </table> <p>ウ 新聞</p> <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>8 紙</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>7 紙</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>7 紙</td> </tr> <tr> <td>自由が丘公民館</td> <td>2 紙</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24 紙</td> </tr> </table>	中央図書館	232,056 冊	青山図書館	61,291 冊	吉川図書館	69,634 冊	自由が丘公民館	3,266 冊	計	366,247 冊	中央図書館	132 タイトル	青山図書館	56 タイトル	吉川図書館	65 タイトル	自由が丘公民館	1 タイトル	計	254 タイトル	中央図書館	8 紙	青山図書館	7 紙	吉川図書館	7 紙	自由が丘公民館	2 紙	計	24 紙											
中央図書館	232,056 冊																																											
青山図書館	61,291 冊																																											
吉川図書館	69,634 冊																																											
自由が丘公民館	3,266 冊																																											
計	366,247 冊																																											
中央図書館	132 タイトル																																											
青山図書館	56 タイトル																																											
吉川図書館	65 タイトル																																											
自由が丘公民館	1 タイトル																																											
計	254 タイトル																																											
中央図書館	8 紙																																											
青山図書館	7 紙																																											
吉川図書館	7 紙																																											
自由が丘公民館	2 紙																																											
計	24 紙																																											

			エ 視聴覚資料 <table border="1"> <tr> <td>中央図書館</td> <td>3,511 点</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>1,443 点</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>2,302 点</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,256 点</td> </tr> </table>	中央図書館	3,511 点	青山図書館	1,443 点	吉川図書館	2,302 点	計	7,256 点										
	中央図書館	3,511 点																			
青山図書館	1,443 点																				
吉川図書館	2,302 点																				
計	7,256 点																				
	蔵書点検		<table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>館名</th> <th>不明冊数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/26～6/3</td> <td>中央図書館</td> <td>60 冊</td> </tr> <tr> <td>6/16～6/18</td> <td>青山図書館</td> <td>28 冊</td> </tr> <tr> <td>6/9～6/11</td> <td>吉川図書館</td> <td>11 冊</td> </tr> <tr> <td>6/2</td> <td>自由が丘公民館</td> <td>1 冊</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>100 冊</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	館名	不明冊数	5/26～6/3	中央図書館	60 冊	6/16～6/18	青山図書館	28 冊	6/9～6/11	吉川図書館	11 冊	6/2	自由が丘公民館	1 冊	計		100 冊
実施日	館名	不明冊数																			
5/26～6/3	中央図書館	60 冊																			
6/16～6/18	青山図書館	28 冊																			
6/9～6/11	吉川図書館	11 冊																			
6/2	自由が丘公民館	1 冊																			
計		100 冊																			
(5) 講座、講演会、展示会、その他図書館活動	講演会等	4月5日 5月3日 6月7日 7月5日 9月6日 10月4日 11月15日 12月6日 1月17日	ア 事業名 みつきい古文書基礎講座 イ 会場 中央図書館 ウ 講師 三木古文書研究会会員4名 エ 参加人数 25人																		
		4月19日～ 5月6日	ア 事業名 こいのぼりぬりえ イ 会場 青山図書館 ウ 掲示枚数 50枚																		
		4月19日～ 5月12日	ア 事業名 こどもの読書週間イベント レッツチャレンジ! えほんクイズ イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 絵本のストーリーをもとに作成した4種類のクイズの配布、関連本の展示 エ 参加人数 74人																		
		4月27日	ア 事業名 こどもの読書週間イベント DVD上映会 イ 会場 中央図書館 ウ 題名 「ロイヤルコーギー レックスの大冒険」 エ 参加人数 36人																		
		5月11日	ア 事業名 手話でみんなのおはなし会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 手話つき絵本の読み聞かせ エ 出演 手話サークルみき オ 参加人数 11人																		
		5月31日	ア 事業名 出張「えいごのおはなしかい」 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 英語絵本の読み聞かせや手遊びなど エ 出演 えいごのおはなしかい オ 参加人数 7人																		
		6月7日 15日	ア 事業名 あおとフェス2025 イ 会場 青山図書館 ウ 内容 貸出2倍Day、付録のプレゼント																		

		6月14日	ア 事業名 おっちゃんの絵本読み聞かせ会 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 男性読み聞かせグループによる絵本の読み聞かせ エ 出演 MEN'S 絵本プロジェクト “いぶし銀” オ 参加人数 3人
		6月29日～ 7月7日	ア 事業名 セタかざりをしよう イ 会場 吉川図書館 ウ 参加枚数 57枚
		7月1日～ 8月31日	ア 事業名 わくわく！自由研究ヒントカード イ 会場 中央図書館、青山図書館、吉川図書館
		7月6日	ア 事業名 すくすくのたなばたおはなし会 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 絵本の読み聞かせ、おりひめとひこぼしのたなばた飾り作り エ 出演 おはなしサークルすくすく オ 参加組数 4組
		7月13日	ア 事業名 三木市立中央図書館 開館10周年・青山図書館開館15周年記念イベント イ 会場 中央図書館 ウ 内容 貴戸湊太さん・豊来家玉之助さんトークショー！ エ 出演 貴戸湊太、豊来家玉之助 オ 参加人数 56人
		7月19日	ア 事業名 三木市立中央図書館10周年記念講演会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 三木の図書館とともに20年 エ 講師 図書館ともの会・三木 代表 茂木美知子 オ 参加人数 24人
		7月19日～ 21日	ア 事業名 開館10周年 図書館まつり2025 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 (ア) 図書館ボランティア紹介展示 (イ) 貸出2倍Day (ウ) こゆりさんデザイン クリアファイルプレゼント (エ) おはなしリレー (オ) 雑誌ふろくの抽選会 (カ) 豆本を作ろう (キ) 朗読会
		7月19日～ 8月31日	ア 事業名 夏休み子どもイベント ガチャぼん イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 「読書手帳」の記録がいっぱいになったら、ガチャガチャにチャレンジできる エ 参加枚数 72枚

		<p>ア 事業名 かがく工作教室&amp;おはなし会 イ 内容 エコーマイクづくり、かがくのほんのおはなし会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>7月27日</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>7月19日</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>8月1日</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	7月27日	8人	青山図書館	7月19日	4人	吉川図書館	8月1日	4人
館名	開催日	参加人数												
中央図書館	7月27日	8人												
青山図書館	7月19日	4人												
吉川図書館	8月1日	4人												
	7月31日	<p>ア 事業名 親子でわくわく夜の図書館 2025 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 夜の図書館探検、おはなし会 エ 参加組数 15組</p>												
		<p>ア 事業名 一日図書館員 イ 趣旨 図書館の役割・仕事・利用の仕方などを体験学習する。 ウ 内容 図書が書架に並ぶまで、窓口での貸出・返却作業 エ 指導 図書館職員</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>8月7日</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>8月5日</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>8月6日</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	8月7日	4人	青山図書館	8月5日	2人	吉川図書館	8月6日	2人
館名	開催日	参加人数												
中央図書館	8月7日	4人												
青山図書館	8月5日	2人												
吉川図書館	8月6日	2人												
	8月30日	<p>ア 事業名 DVD上映会 イ 会場 青山公民館 2階 中会議室 ウ 題名 「映画すみっこぐらし ツギハギ工場のふしぎなコ」 エ 参加人数 34人</p>												
	8月30日	<p>ア 事業名 DVD上映会 イ 会場 青山公民館 2階 中会議室 ウ 題名 「老後の資金がありません」 エ 参加人数 60人</p>												
	9月4日 9月11日 10月2日 10月16日 10月30日 11月6日 11月20日 12月4日	<p>ア 事業名 製本・図書修理教室（全8回） イ 会場 中央図書館 ウ 講師 平野照子 エ 参加人数 6人</p>												
	9月7日	<p>ア 事業名 手話でみんなのおはなし会 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 手話つき絵本の読み聞かせ エ 出演 手話サークルみき オ 参加人数 13人</p>												

		9月11日	ア 事業名 DVD上映会 イ 会場 吉川図書館 ウ 題名 「九十歳。何がめでたい」 エ 参加人数 37人												
		9月29日	ア 事業名 すくすく親子クッキング&おはなし会 イ 会場 吉川健康福祉センター ウ 内容 チーズいももちを作ろう エ 指導 おはなしサークルすくすく オ 参加組数 4組												
			ア 事業名 絵本と音楽のライブツアー2025 イ 内容 絵本の読み聞かせと生演奏のコラボレーション ウ 出演 藤田紀子、小巻健、みきおはなし会*絵本の森、MEN'S 絵本プロジェクト“いぶし銀”、おはなしサークルすくすく、図書館スタッフ												
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>10月13日</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>10月5日</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>10月26日</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	10月13日	48人	青山図書館	10月5日	37人	吉川図書館	10月26日	46人
館名	開催日	参加人数													
中央図書館	10月13日	48人													
青山図書館	10月5日	37人													
吉川図書館	10月26日	46人													
		10月25日 ～ 11月2日	ア 事業名 青山図書館開館15周年記念イベント 15cmチャレンジ イ 会場 青山図書館 ウ 内容 借りた本を重ねた厚み(背幅)が15cm以上の方にクリアファイルをプレゼント(先着300枚)、15cm未満の方にはポストカードをプレゼント(先着250枚)												
		11月29日	ア 事業名 よかぼんまつり2025 イ 会場 吉川図書館 ウ 内容 雑誌ふろくの抽選会、貸出2倍Day												
		11月30日	ア 事業名 第12回ビブリオバトル in 三木 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 ゲーム感覚で行う本の書評合戦 エ 参加人数 30人												
			ア 事業名 クリスマスおはなし会&工作 イ 内容 読み聞かせ、クリスマスカード作り、クリスマス絵本の展示 ウ 出演 みきおはなし会*絵本の森												
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>開催日</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>12月6日</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>12月13日</td> <td>27人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	開催日	参加人数	中央図書館	12月6日	20人	青山図書館	12月13日	27人			
館名	開催日	参加人数													
中央図書館	12月6日	20人													
青山図書館	12月13日	27人													

		12月14日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容 エ 出演 オ 参加組数	すくすくのクリスマスおはなし会 吉川図書館 クリスマス絵本の読み聞かせ、クリスマスオーナメント作り おはなしサークルすくすく 9組
		12月20日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容 エ 講師 オ 参加人数	関西国際大学による「丹波布ワークショップ」 中央図書館 映像とお話、コースター・くるみボタン・リボンのヘアゴム・ミニポーチのいずれかを選択して製作 丹波布作家 イラズムス千尋 9人
		1月4日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容	新春企画 本みくじ 吉川図書館 おみくじ（絵本 10本、児童書 15本、一般書 30本）を引いて、出た番号と同じ番号の本を貸出し
		1月10日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容	新春企画 おたのしみ袋 2026 青山図書館 職員がテーマごとに選んだ本の「おたのしみ袋」（おとな袋 25袋、こども袋 25袋）の貸出し
		1月31日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容 エ 講師 オ 参加人数	第1回吉川歴史講座 吉川図書館 古代から江戸時代まで よかわ歴史サークル 藤田均 23人
	リサイクル	5月26日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	雑誌のリサイクル 自由が丘公民館 雑誌 12冊
		6月8日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	あおとフェス 2025 として実施 青山図書館 図書約 700冊、雑誌約 550冊
		6月21日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	図書・雑誌のリサイクル 吉川図書館 図書約 460冊、雑誌約 550冊
		7月21日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	図書館まつり 2025 として実施 中央図書館 図書約 850冊、雑誌約 750冊
		11月29日	ア 事業名 イ 会場 ウ 冊数	よかぼんまつり 2025 として実施 吉川図書館 図書約 580冊、雑誌約 120冊

展示	7月25日～ 8月15日	ア 事業名 第17回 三木飛行場展 イ 会場 中央図書館 ウ 内容 終戦80年 エ 解説 宮田逸民 オ 参加人数 7人															
赤ちゃん絵本のふれあい事業～ブックスタート～	年間	ア 乳児健診 ブックスタートパック（絵本2冊、絵本リストなどが入ったコットンバッグ）をプレゼント イ 1歳6か月児健診 絵本リスト・図書館案内等の配布															
定期宅配サービス	年間	ア 内容 障がいや高齢等の理由で図書館に来館することができない市民に対して、希望の図書を定期的に自宅まで届ける イ 回数 30回 ウ 冊数 171冊 エ 対象人数 3人															
視覚障害者等用データ送信サービス	年間	ア 内容 視覚障害等の理由で通常の活字を読むことが困難な市民に対してCDにダウンロードして貸出しを行う。 イ 点数 65点 ウ 対象人数 1人															
おはなし会	年間	ボランティア等による絵本の読み聞かせ <table border="1"> <thead> <tr> <th>館名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>47回</td> <td>226人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>44回</td> <td>199人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>9回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>100回</td> <td>465人</td> </tr> </tbody> </table>	館名	回数	参加人数	中央図書館	47回	226人	青山図書館	44回	199人	吉川図書館	9回	40人	計	100回	465人
館名	回数	参加人数															
中央図書館	47回	226人															
青山図書館	44回	199人															
吉川図書館	9回	40人															
計	100回	465人															
ストーリーテリング	年間	ア 内容 ボランティアによるお話し イ 回数 10回 ウ 参加人数 44人 エ 会場 中央図書館															
みきだっこで絵本の会	年間	ア 内容 絵本の紹介、読み聞かせ、手遊び イ 回数 10回 ウ 参加人数 たまご組：4か月から1歳未満の親子 前期6組 後期6組 ひよこ組：1歳から2歳未満の親子 前期5組 後期5組 エ 会場 中央図書館															
手話で本を楽しむ	年間	ア 内容 手話による図書の通訳 イ 回数 8回 ウ 参加人数 7人 エ 会場 中央図書館															

	図書修理	年 間	ボランティアによる図書の修理 <table border="1"> <thead> <tr> <th>館 名</th> <th>実施日</th> <th>回 数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>毎週火・金曜日</td> <td>74 回</td> <td>988 人</td> </tr> <tr> <td>青山図書館</td> <td>毎週火曜日</td> <td>36 回</td> <td>76 人</td> </tr> <tr> <td>吉川図書館</td> <td>毎月第3火曜日</td> <td>9 回</td> <td>9 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>119 回</td> <td>1,073 人</td> </tr> </tbody> </table>	館 名	実施日	回 数	参加人数	中央図書館	毎週火・金曜日	74 回	988 人	青山図書館	毎週火曜日	36 回	76 人	吉川図書館	毎月第3火曜日	9 回	9 人	計		119 回	1,073 人
	館 名	実施日	回 数	参加人数																			
中央図書館	毎週火・金曜日	74 回	988 人																				
青山図書館	毎週火曜日	36 回	76 人																				
吉川図書館	毎月第3火曜日	9 回	9 人																				
計		119 回	1,073 人																				
	読書手帳による読書推進	年 間	ア 内 容 子ども向け「読書手帳」の記録がいっぱいになったら認定シールを配布 イ 配布枚数 91 枚（「夏休み子どもイベント ガチャぼん」で配布した枚数を含む） ウ 会 場 中央図書館、青山図書館、吉川図書館、自由が丘図書コーナー																				
(6)その他	図書館だよりの発行	毎月 1 回	新着図書、図書館からのお知らせ、行事予定等を掲載																				

## 文化・スポーツ課

### 1 令和7年度 社会教育事業実施状況

#### (1) 文化・芸術団体の活動支援

文化活動への参加促進を図るため、三木市文化連盟をはじめとした文化・芸術団体の事業活動を支援し、運営に係る事務補助や活動成果の発表の機会として、芸能フェスティバル・市民合唱祭・吹奏楽祭・さつき展・菊花展などを、また、創作活動の継続と意欲の向上を図るため、一般を対象とした「三木市展」や、園児から高校生までを対象とした「みなぎの書道展」の公募展を開催した。

さらに、県下の太鼓団体が集い日頃の活動の成果を発表する「和太鼓フェスティバル in 三木」を開催し、和太鼓の魅力を通じて交流を図るとともに伝統芸能の普及振興と地域文化の活性化を促進した。

(令和8年1月31日現在)

事業名	開催日	会場	入場者数
三木市の花「さつき」展覧会	5月31日～ 6月1日	山田錦の館	390人
第39回三木市吹奏楽祭	7月20日	文化会館 大ホール	754人
墨華香るまちフェスティバル 第41回みなぎの書道展	10月11日～ 19日	吉川総合公園 パストラルホール	2,335人
第64回三木市菊花展覧会	10月20日～ 11月7日	文化会館前	200人
第46回三木市民合唱祭	10月26日	文化会館 大ホール	650人
金物まつり協賛市民文化まつり 作品展(書・川柳)	11月1日～2日	文化会館	140人
金物まつり協賛芸能フェスティバル	11月2日	文化会館 大ホール	330人
和太鼓フェスティバル in 三木	11月30日	文化会館 大ホール	924人
第37回三木「第九」演奏会	12月7日	文化会館 大ホール	884人
第33回三木市アンサンブル コンサート	1月12日	文化会館 小ホール	322人
第72回三木市展	1月29日～ 2月1日	かじやの里 メッセみき	(1,318人)

## 【課題】

文化芸術団体の少子高齢化が進み、地域の文化を支える人材が減少しており、これまで培ってきた文化芸術の継承が課題である。文化芸術活動の素晴らしさと携わっている方々の活躍を積極的にPRするとともに、子どもから高齢者まで多くの市民が気軽に文化芸術の活動に親しめる機会を創出する必要がある。

### (2) 顕彰事業（三木市文化芸術賞）

選考委員会 令和8年2月9日

選定委員会において審議した結果、該当者なしとなった。

### (3) 歴史・美術の杜構想の推進

史跡三木城跡及び付城跡・土塁を情報発信することで、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」として歴史を継承し、市民の憩いの場を創出し、まちの活性化に繋がる取組を実施した。

#### ① 「みき歴史資料館」の運営

みき歴史資料館は、

- ・ 歴史資料の散逸を防ぎ、調査研究の成果を公開する「時空（とき）の拠点」
- ・ 市内外の方々が気軽に訪れることができる「まちおこしの拠点」
- ・ 三木の歴史文化をアピールし、リピーターを拡大する「情報発信の拠点」をコンセプトに、「みき歴史・美術の杜みゅーじあむ」の中核施設として、常設展示や企画展示等を行った。

#### ア みき歴史資料館利用者状況（令和8年1月31日現在）

項目	利用者数
入館者数（常設展示）	8,184人
企画展示観覧者数	6,309人
館内イベント参加者数	313人
特別講演会	144人
一般講座	122人
各種イベント	47人
館外イベント参加者数	104人
利用者合計	8,288人

イ 企画展の開催

当初の予定通り 3 回開催し、現在 4 回目を開催中である。

(令和 8 年 1 月 31 日現在)

会 期	企 画 展 名	入館者数
4 月 19 日～6 月 22 日	東播系須恵器の話をしよう	2,435 人
7 月 19 日～9 月 28 日	三木の近代と戦争	1,926 人
10 月 18 日～12 月 21 日	地域の史料たち 8 ～細川の歴史～	1,714 人
1 月 24 日～3 月 22 日	播磨の城めぐりー木内内則さんが描く三木合戦関連の城ー	(234 人)

ウ 企画展特別講演会の実施

(令和 8 年 1 月 31 日現在)

期 日	内 容	参加者数
5 月 25 日	窯跡資料からみた平安京と三木窯	34 人
8 月 11 日	三木における兵役と戦没者	45 人
12 月 13 日	細川荘と冷泉家	65 人
3 月 8 日	メジャー測量から見た三木合戦	(未定)

エ 歴史ウォークの実施

(令和 8 年 1 月 31 日現在)

期 日	見 学 コ ー ス	参加者数
4 月 17 日	這田村法界寺山ノ上付城跡コース	32 人
5 月 17 日	近世絵図で歩く三木城跡コース	(雨天中止)
11 月 22 日	秀吉本陣跡コース	32 人
1 月 24 日	吉川町有安・鍛冶屋の文化財コース	18 人
2 月 15 日	想像復原図で歩く三木城跡コース	(未定)
3 月 22 日	ホースランドパーク周辺付城跡コース	(未定)

オ 館内外各種イベント

特別講演会や歴史講座、ギャラリートーク、他施設等と連携したイ

ベント等を実施、または実施予定である。

(令和 8 年 1 月 31 日現在)

期 日・会 期	事 業 名	参加者数
令和 6 年 1 月 17 日～	観光振興課連携 「三木城下町を巡る謎解きマップ」	本年度分 (84 人)
5 月 6 日	特別講演会 「安芸毛利氏と郡山城」	72 人
5 月 18 日	企画展「東播系須恵器の話をしよう」ギャラリートーク	25 人
6 月 7 日	観光振興課・堀光美術館共催 ワークショップ～時をもどそう～	11 人
6 月 7 日～7 月 12 日	「みっきい子午線フェスタ 2025」 協賛展示 「時の記念日展」	979 人
7 月 27 日・9 月 15 日	企画展「三木の近代と戦争」ギャラリートーク	11 人
8 月 24 日	歴史講座「播磨三木城攻めの付城群」	50 人
11 月 15 日	市史編さん室共催 バスツアー 「細川を巡ろう！～細川の魅力を再発見～」	22 人
2 月 1 日	観光振興課連携 「第 7 回みっきいハイキング～秀長も駆け抜けた！三木合戦ゆかりの地コース～」	(未定)
2 月 8 日・3 月 15 日	企画展「播磨の城めぐりー木内内則さんが描く三木合戦関連の城ー」ギャラリートーク	(未定)
2 月 22 日～3 月 8 日	市内 7 施設連携 「お雛さま展スタンプラリー」	(未定)

② 三木城跡及び付城跡・土塁の整備

三木城本丸跡・二の丸跡の発掘調査報告書の刊行

令和 4 年度～令和 6 年度に実施した三木城本丸跡・二の丸跡の発掘調査の報告書を作成しており、本年度中の刊行を予定している。

### 【課題】

令和 8 年度～令和 10 年度、発掘調査の成果を基にした上で、三木城本丸跡・二の丸跡の整備を進めていく必要がある。

## 2 令和 7 年度 社会体育事業実施状況

### (1) ニュースポーツ大会及び市内外の交流事業の実施

スポーツ推進委員とともに、子どもや高齢者、障がい者など、いろいろな事情により、普段からスポーツをしていない人でも、気軽に楽しむことができるニュースポーツの大会として、ふれあいスポーツデー、スナッグゴルフ体験会等を例年計画している。

期 日	内 容	会 場	人 数
5月3日	ふれあいスポーツデー	三木ホースランドパーク	483人

### 【課題】

ニュースポーツについてより多くの人に知ってもらい、ニュースポーツの裾野を今までより広げていくこと。

### (2) 第 31 回みつきいふれあいマラソン

令和 8 年 3 月 1 日開催                      参加数 1,931 人

### (3) スポーツクラブ 21

「スポーツクラブ 21 の充実」として、スポーツクラブ 21 の情報共有のためのスポーツクラブ間の交流が県内・市内で実施された。

### 【課題】

「スポーツクラブ 21」の過去 5 年間の会員数は、地域差はあるものの減少傾向にある。また、会員数の減少に伴い、自主財源の確保が困難となっている。

「スポーツクラブ 21」の認知度が低いことから、勧誘活動や事業実施に向けた P R 不足が各クラブ共通の課題といえる。クラブへの入会促進を目的とした体験事業の開催や、クラブ間交流事業の増加など、各クラブの活性化が必要である。

また、中学校運動部活動の地域展開に伴い、受け皿となる団体として「スポーツクラブ 21」が候補として挙げられているが、体制や整備が十分に整っていない現状がある。

(4) 市民スポーツ教室

(公財) スポーツ振興基金では、バレーボール強化練習会、卓球指導者講習会や少年スポーツ大会を開催している。

バレーボール強化練習会は、令和7年8月23日(土)に開催し、市内の小学生から高校生までの、99人が参加した。

スポーツ協会と連携、協力してジュニアソフトテニス教室、水泳選手強化練習会などを開催し、競技レベルの向上や人材育成に努めた。

令和7年度練習会等実施状況

教室名(時間)	期間	会場	指導者等	人数(回数)
ジュニアソフトテニス教室	4月～6月	三木山総合公園テニスコート	三木市ソフトテニス協会指導員	128人(10回)
ジュニアソフトテニス教室	7月～9月	三木山総合公園テニスコート	三木市ソフトテニス協会指導員	138人(10回)
卓球指導者講習会	7月27日	三木山総合公園総合体育館	平野早矢香、森藪政崇	232人
バレーボール強化練習会	8月23日	三木山総合公園総合体育館	デンソーテン女子バレーボール部	99人
少年スポーツ大会(陸上除く10種目)	11月17日他	市内体育施設	—	425人

(5) 社会体育派遣事業

事業内容	月日	場所	結果
兵庫県郡市区対抗駅伝競走	2月1日	三木市 県立三木総合防災公園陸上競技場周辺	男子 14位 女子 順位なし

(6) 顕彰事業(表彰式: 令和8年2月21日 三木市中央公民館大ホール)

スポーツ賞個人の部

優秀選手賞 10名

奨励賞 15名

特別賞 2名

スポーツ賞団体の部

奨励賞 6団体

## 教育功労者表彰

(スポーツ部門) 10名

### 3 令和7年度 美術館事業実施状況

三木市立堀光美術館では、市内芸術団体のほか、市内外の芸術家の作品展や公募展などの展覧会を11回開催した。そのうち「きらきらアート展」、「破壊魔の叫び 金剛仏子 公泉展」は、特別企画展として開催した。

「玉田尚之写真展」では、加西市在住のプロの写真家である玉田尚之氏の作品を展示し、ワークショップ、講演会を開催した。また観光振興課とのコラボ企画として、あじさいフローラ、ホースランドパークのイベントにおいても各会場で玉田氏の撮影教室を開催することができ、好評につきすべて満席となった。

「版画展」は、様々な分野の版画を展示する目的として、昨年度までの木版画展改め「版画展」として開催した。会期中木版画摺り体験を実施し、一般来場者約222名が参加した。また、彫刻刀の研ぎ方講習会を実施し、31名が道具の扱い方を学んだ。

「アート・ティーン公募展」の会期中、夏休みを利用して陶芸教室と、「手ぶらで書」と題して、書道、デコ書、消しゴムはんこ、アルコールインクアートの5つのワークショップを開催した。どのコーナーも開館から小学生を中心に幅広い年代層に参加いただき、芸術を楽しむ姿がみられた。特に書を楽しむ小学生が印象的だった。また、上田桑鳩とみなぎの書道展の周知を図る目的として、2階コレクション室にスケッチブックや教科書など、親しみやすい桑鳩作品を展示した。「きらきらアート展」は、誰もが共に生きる社会を願い、自由にアートを楽しむ活動を続けてこられた「きらきら書道」の25周年を記念して開催。さまざまな方がご来場されて展示を楽しむ様子は、これから美術館が目指す光景そのもので、芸術を通じて繋がっていく大切さを痛感した。また、いろいろな角度のニーズに応えるため、あいさつ文、タイトル、作家名など点字で表記した。アートで遊ぼう！のコーナーは常設とし、大筆体験やギャラリートークも含めて大変好調であった。さらに、コラボ企画として、森の風美術館とスタンプラリーを開催し、集客に繋げることができた。「破壊魔の叫び 金剛仏子 公泉展」では、高度な技術と感性で制作された4cmから3メートルの約80点の彫刻作品を展示した。海外からのお客様もあり、知名度の高さが伺えた。特に、撮影禁止、SNS禁止の展覧会として開催したが、1,500人を超える来館者数には学ぶところが多い。ギャラリートークでは70人を超える参加者が公泉氏の解説に惹きこまれ、木の特徴や技法、創作のヒントなど、熱心に聞き入った。文化・スポーツ課との

コラボ企画として、金物まつりの期間中、文化会館とのスタンプラリーを開催した。写真家の玉田氏に作品の撮影を依頼し、プレゼントとしてポストカードを制作した。

(1) 展示事業

(令和8年1月31日現在)

会 期	展 覧 会 名	入館者数
4月5日～4月20日	企画展 堀光美術館コレクション展 語りかける Art たちⅡ	487人
4月29日～5月11日	企画展 三木市美術協会 日本画・書部会展	779人
5月24日～6月22日	企画展 玉田 尚之写真展 — 一枚の絵を求めて —	1581人
6月28日～7月21日	企画展 版画展 2026	1061人
8月6日～8月24日	企画展 第5回アート・ティーン公募展	854人
9月2日～9月28日	特別企画展 きらきら書道25周年記念 きらきらアート展 —アール・ブリュットの今—	1717人
10月11日～11月9日	特別企画展 破壊魔の叫び 金剛仏子 公泉展	1557人
12月5日～12月21日	企画展 第50回グループしぶがき展	843人
1月10日～2月1日	企画展 藤原義明展 —陶の詩—	1021人
2月14日～3月8日	企画展 デザイン&アート三木染形 紙展	(未定)
3月14日～4月19日	企画展 公森仁コレクション展	(未定)

【課題】

今年度は、芸術をより身近に感じていただくために、芸術講座とワークショップの充実を図った。子どもから大人まで楽しめること、大人が継続したいと思える内容であること、何かの挑戦するきっかけとなることなど、それぞれがプラスになる活動や考え方に影響を与えることを目指して、幅広い分野で「場」を作ること心をこめた。特に「きらきらアート展」は、障がいのある方にたくさんご来館いただき、一般の方々ともコミュニケーションを図られるなど、双方が美術館で同じ時間を楽しむという今後目指していきたい状況が日々見られ、きらきらアート展は、継続事業として検討する意味があると考えられる。

また、高齢者が利用される施設からの来客も多く、出かけられる「場」と

しても必要とされており、幅広く楽しんでいただく空間づくりの大切さを実感した。それに伴い、施設内の誘導などに点字を活用するなど、使いやすい美術館とすることも必要である。美術館は、年齢問わず「場」の提供を担っていることをもっと周知していく必要がある、引き続き出来ることから提案して実現していくことが不可欠であるが、特に小中学校との交流を増やして、自分の成長につながる美術館として利用していただきたい。

#### 4 令和7年度 地域クラブ活動推進事業実施状況

少子化や学校における働き方改革の進展により、中学校部活動の継続が困難な状況となっている。三木市教育委員会では令和6年度に「三木市における地域クラブ活動展開ガイドライン」を定め、令和9年12月で部活動を終了し、地域の中で子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に親しむ「地域クラブ活動」へ全面的に展開していくこととし、令和7年度から本格的に取組を進めた。

地域の様々な団体や保護者、行政が一体となり地域全体で子どもたちを支えることで、地域の活性化と未来の地域を担う人材育成につなげていく。

##### (1) 地域クラブ運営団体の募集

令和7年7月に「運営団体募集説明会」を開催し、スポーツ団体18種目55名、文化芸術団体13種目32名、合計31種目87名が参加した。

8月から募集を開始し、令和8年2月2日現在で、33クラブ（スポーツ17、文化芸術16）が設立された。ゴルフ、フラダンス、空手道、将棋、和太鼓など部活動にはなかった種目もあり、子どもたちの活動の幅が広がっている。

##### 【課題】

現在設立されているクラブは、地域的な偏りや部活動ではあるのに設立されていない種目もあるので、各種団体などと協議し、子どもたちのニーズに合ったクラブの設立を進める必要がある。

##### (2) その他の主な取組

###### ① 先行事業として「ゴルフクラブ」を設立

- ・クラブ員の募集 令和7年4月7日（月）～25日（金）  
13名参加
- ・5月13日（火）から活動開始
- ・活動日 火・日曜日に1～2時間
- ・活動場所 ガーネットゴルフクラブ、三木ゴルフ倶楽部

② 地域クラブの愛称募集

・募集期間 令和7年5月1日（木）～30日（金）

・愛称決定 「みきティブ」

三木市で育つ子どもたちがアクティブ（活動的）に主体的にやりたいことを見つけ選択し生きる力を育てたいという思いを込めている

③ 指導者・支援者人材バンク

・募集 8月1日（金）～

・登録 5名（令和7年12月末現在）

④ 児童生徒・保護者向け説明会

・日程等 8月18日（月）～27日（水）各公民館等で実施

・参加 177名

⑤ 地域クラブ活動推進協議会の開催

・日程等 9月22日（月） 教育センター

・構成 学識経験者、スポーツ及び文化団体関係者、学校関係者  
保護者、教育委員会事務局の職員

⑥ 指導者等研修会の開催

・日程等 10月25日（土）15時～17時 市民活動センター

・内容 救急時の対応、個人情報の保護、ハラスメント対策

・参加 54名（受講対象者107名、受講率50.5%）

#### 4 令和8年度 社会教育施策実施予定

##### (1) 文化・芸術活動の推進事業

No.	事業名	予定日	予定場所	備考
1	三木市の花「さつき」展覧会	6月初旬	山田錦の館	
2	第40回三木市吹奏楽祭	7月下旬	文化会館大ホール	
3	墨華香るまちフェスティバル 第42回みなぎの書道展	10月中旬 ～下旬	吉川総合公園 パストラルホール	
4	第65回三木市菊花展覧会	10月下旬 ～11月上旬	文化会館前（予定）	
5	第47回三木市民合唱祭	10月下旬	文化会館大ホール	
6	第73回三木市展	11月下旬	三木南交流センター	
7	第38回三木「第九」演奏会	12月中旬	文化会館大ホール	
8	みき演劇セミナー第二十七発 「わがまちシリーズ第20弾」	3月上旬	文化会館小ホール	

##### (2) 文化財の保護・啓発

No.	事業名	予定日	予定場所	備考
1	歴史美術の杜推進事業 歴史ウォーク 企画展 三木の古墳 秀吉・秀長の播磨攻めと城郭（仮） 地域の史料たち9（仮） 三木の染形紙（仮） 歴史講座・体験教室・ワークショップ 歴史資料館協議会 三木城トークショー 三木城跡の整備	4月～3月  4月18日～6月21日 7月25日～9月27日 10月17日～12月20日 1月23日～3月22日 随時 年2回 11月下旬 未定	国史跡三木城跡及び 付城跡・土塁 他  みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 みき歴史資料館 文化会館大ホール 三木城本丸跡・二の丸跡	
2	文化財保護審議会	年2回	みき歴史資料館	
3	埋蔵文化財発掘調査事業 開発等にかかる緊急調査	随時	市内	
4	古墳等維持管理事業 ①古墳管理地管理業務 ②国史跡地管理事業	随時 随時	正法寺古墳公園、愛宕山古墳、与呂木青葉台古墳、有安2号墳 史跡の付城跡群	
5	埋蔵文化財展示公開事業 別所ふるさと交流館文化財展示室公開	通年	別所ふるさと交流館	
6	講師派遣事業	随時		
7	文化財実態調査事業	通年	市内	石造品

(3) 文化関係団体の育成及び活動支援

No.	事業名	予定日	予定場所	備考
1	文化団体事業活動支援			
	①三木市盆栽協会活動支援			
	ア 別所公春まつり協賛盆栽展	5月上旬	中央公民館	
	イ 金物まつり協賛秋季盆栽展	11月上旬	文化会館コミュニティホール	
	②三木市美術協会活動支援			
	ア 美術協会部会展	5月予定	堀光美術館	
	イ 美術協会展	9月予定	三木南交流センター	
	③三木市文化連盟活動支援			
	ア 別所公春まつり協賛事業	5月上旬	上の丸公園他	献花、献茶
	イ 金物まつり協賛事業	11月初旬	文化会館大ホール他	芸能フェス
	ウ 東播磨文化団体連合会事業	7月～3月	東播磨各市町	ティバル他
	④三木市吹奏楽連盟活動支援			
	ア アンサンブルコンサート	1月予定	文化会館小ホール	
2	地域文化財総合活用推進事業支援	4月～3月	市内	

5 令和8年度 社会体育事業実施予定

月	事業名
4月	
5月	ふれあいスポーツデー 三木ホースランドパーク
6月	
7月	
8月	バレーボール選手強化練習会 三木山総合公園総合体育館
9月	
10月	
11月	少年スポーツ大会 三木山総合公園他
12月	
1月	市民駅伝大会 三木総合防災公園
2月	スポーツ賞表彰式 教育センター
3月	みつきいふれあいマラソン 三木総合防災公園
備考	ジュニアソフトテニス教室 年間全20回 三木山総合公園 市民テニス教室 年間全20回 三木山総合公園

## 6 令和8年度 美術館事業実施予定

### (1) 展示事業

No.	期 間	種類	展示会名	内 容
	3月14日～4月19日	企画展	公森仁コレクション展	漢時代の木簡や墨・硯・瓦当など公森仁氏の貴重なコレクションと、明治～昭和にかけて、上田桑鳩に影響を与えた書家の作品を展
1	4月25日～5月10日	企画展	三木市美術協会 写真・彫塑工芸部会展	三木市美術協会写真部会・彫塑工芸部会会員の作品を展示
2	5月23日～6月21日	企画展	鬼展(仮)	三木市の鬼伝説など独自の視点から鬼に関連する作品を展示 鬼瓦など美術館所蔵作品を活用しながら、鬼をイメージする作品も展示
3	6月27日～7月20日	企画展	版画展2026	数々のコンクールで入賞するなどの実績をもつ版画作家の作品を展示
4	8月5日～8月23日	企画展	第6回アート・ティーン公募展	入賞、入選作品の展示 (絵画、木彫)
5	9月5日～10月4日	特別企画展	くしげまちしょうごと仲間達展 (仮)	彫刻家 榎下町省吾氏と現代アート作家のグループ展を開催
6	10月10日～11月8日	企画展	三木市文化芸術祭共催 三木市ゆかりの芸術家作品展	三木市文化芸術賞受賞作家を中心に、三木市ゆかりの作家の作品を展示
7	12月4日～12月20日	企画展	第51回グループしぶがき展	グループしぶがきに所属する作家の絵画・書・写真・陶芸などを展示
8	1月9日～1月31日	企画展	三木市美術協会洋画部会 会員個展枠	洋画部会会員の作品を展示
9	2月14日～3月7日	企画展	兵庫県立三木東高校 美術部作品展	本校卒業の三木東高校の美術部員とOB作品を展示 多くの芸術家を輩出し、文化芸術の発展に貢献していただいた功績を称える展覧会
10	3月13日～4月18日	特別企画展	第4回杉室坊の集い展	奈良多武峰の立地していた多武峰妙楽寺の「山方」として、山郷境内山林を管理する役職を担っていた杉室坊ゆかりの作家グループ 絵画、彫刻作品を展示

## 1 生涯学習に関すること

### (1) 市民講座「ICT活用個別相談会」(11月11日～11月13日)

スマホやデザインソフト「CANVA」の基礎的な操作方法を内容とした講座を3日間実施し、市民のべ12人が参加した。市内中学校の「トライやる・ウィーク」で受け入れていた生徒が、講師の補助を務めた。

### (2) 第31回三木市CGアートコンテスト

市内外236点の応募があり、グランプリ賞を初めとする40点の入賞作品を選出した。12月13日(土)に表彰式を行った。

## 2 青少年の非行防止と健全育成に関すること

### (1) 青少年補導委員による補導活動

①役員による深夜補導(年4回 2カ所)

②班ごとによる深夜補導(原則月2回以上 市内11地区)

地域の実態により活動手法に差異があるため、各班の実情に応じて活動している。

③巡回パトロール含白ポスト回収(月3、4回実施 白ポストは市内8カ所)

補導活動中に気になる事案やトラブルの報告はなかった。スマホ等の通信機器の普及やコロナ感染対策の影響を受け、青少年を見かけることはほとんどないのが現状である。また、不審者情報が流れた際には、青色パトロール車で現場付近のパトロールを行い、安全安心の向上および事案の抑止に努めた。さらに、有害指定図書類等の白ポストへの投函については、有害図書類よりも、有害DVDが目立っている。

### (2) 北播磨補導委員統一活動、青少年健全育成啓発活動

①北播磨補導委員統一活動(7月、12月の年2回)

三木警察署との合同深夜補導を実施した。

②青少年健全育成啓発活動(6月、11月、2月の年3回)

大型量販店(イオン三木・イオン三木青山、コープ志染)でネット利用や万引き防止のチラシ、ポケットティッシュ等を来店者や通行人に配布した。

### (3) ネット見守り隊事業

インターネットサイトで、子どもたちに悪影響を及ぼしている問題事案について、特別監視員にネット検索を依頼し、子ども達の見守りを行っている。投稿しているものには、学校名や個人が特定されることにつながるものもあるので注意喚起を促している。指導を要する投稿については、教育委員会と相談した上で、該当校に報告している。

(4) 学校・警察・事業者連絡会（6月、11月の年2回）

小・中・特別支援学校（生徒指導担当教員）、学校教育課、青少年センター、子どもいじめ防止センター、補導委員会、事業者（イオン等9業者）、警察、関係機関等が参加し情報交換・連携を図ることで青少年の非行防止と健全育成に努めている。

(5) 人の目の垣根隊による児童生徒の見守り活動

交通事故防止や不審者事案の未然防止に努めている。また、小学校単位で意見交換会を実施し、意見や要望については、関係部署とつなぎ、改善に向けて取り組んでいる。今年度の会員数は396人である（昨年度392人）。実際に活動していただいている会員数の維持ならびに高齢化が課題である。新規会員募集のため広報みきへの掲載、幼稚園、小学校及び公民館などへの会員募集チラシの配布やのぼり旗の設置等、関連団体に協力を呼びかけている。

## 令和7年度 三木市立教育センター事業一覧

※教育指導者の資質を高め、教育の充実を図るための研修や調査・研究、情報化社会に柔軟に対応するための教育活動、生涯学習社会に即応した市民研修等、教育全般に関する各事業の充実を図る。

### I 研修事業 (教職員研修講座の計画及び実施)

- 1 専門研修講座  
Miki Education Days

### II 調査・研究事業 (教育に係る専門的な調査及び研究)

- 1 研究員制度
- 2 研究グループ発表会

### III 相談事業 (教育相談の実施)

- 1 あんしん教育相談 (特別支援、進路・学習等)
- 2 教育指導研修 (教科等の指導方法、生徒指導、ICT教育、研究推進、進路・学習等)
- 3 青少年悩みの相談 (不登校、対人関係)

### IV 教育の情報化事業 (ネットワーク管理運用及び教育の推進)

- 1 教育用ネットワークシステムの運用
- 2 ICT教育の推進

### V 視聴覚教育事業 (視聴覚機器管理運用及び教育の推進)

- 1 教材・資料の整備
- 2 研修用図書の実備

### VI 不登校問題対策事業 (不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立の支援)

- 1 みっきいルーム
- 2 相談・情報提供

### VII 特別支援教育推進事業 (特別支援教育の推進)

- 1 特別支援教育研修
- 2 特別支援コーディネータ等への研修
- 3 各機関との支援・連携
- 4 相談・情報提供

### VIII 生涯学習活動 (生涯学習社会に即応した事業の企画と実施)

- 1 市民講座
- 2 CGアートコンテスト

## 人権推進課

### 1 令和7年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の実施状況 (令和8年1月31日現在)

#### (1) 三木市人権・同和教育協議会（三同教）に関すること

##### 【実施状況】

公民館（地推協等）や総合隣保館との連携のもと、市民主体の人権教育・啓発の推進に取り組んでいる。

ア 三同教総会（1回）

役員会（4回、うち1回は3月10日開催予定）

各専門部会・研修会等（14回、うち2月に1回、3月に2回開催予定）

企画・運営委員会（4回、うち1回は2月2日開催予定）

三同教研究大会（1回）

イ じんけんサポート（35件）、じんけんスタディ（2件）

ウ じんけんカレンダー（1,000部）

エ 啓発放送（毎週2回 水・土放送）

オ 三同教実践報告集（三同教研究集録、人権・同和教育実践記録集の合本）

##### 【成果と課題 今後の改善方法】

昨年度に引き続き、各分科会場に分かれて分科会のみでの研究大会を開催した。参加者からは「いろいろな立場、さまざまな校種の方の話の聞くことができ、改めて気づきや学びが深まったように思う」「このような会を、持つことで課題が見えてきて、そのことについて考える機会にはなると感じた」など、よかったという感想が多かった。今後もより充実した研究大会が開催できるよう分科会内容を検討・工夫していく。

じんけんサポート事業については、PTAや認定こども園など申請団体に広がりが見られる一方、じんけんスタディ事業への申請団体に広がりが見られなかった。事業の実施要項を見直し、各団体が活用しやすい事業となるよう見直しを進める。今後ともさまざまな団体に対して人権学習を支援することで市民の人権意識高揚により一層努めていく。また、「じんけんフォト&メッセージコンテスト」やふれあい交流事業、啓発放送等、今後もさまざまな機会をとらえて人権教育・啓発に取り組み、開催方法等の工夫をして活動を推進していく。

#### (2) 人権教育・啓発事業に関すること

##### 【実施状況】

平成24年度から、全ての公民館に人権推進担当を配置し、人権教育・啓発の一層の推進に取り組んでいる。

ア 人権教育指導員研修会10回（うち実施予定3回含む）

イ 住民学習指導者・リーダー研修会、住民学習会、地区別研究大会、団体別研修会（※別紙1・2のとおり）

- ウ 三木市教育事業
- エ 人権教育団体活動助成事業（登録7団体）
- オ 啓発資料作成（ふるさとに生きる vol. 35、人権作文集等）
- カ 人権尊重のまちづくり推進強調月間（8月）の取組（ポスター、標語、作文の募集・表彰、街頭啓発等）
- キ 啓発DVD等視聴覚資料の貸出

### 【成果と課題 今後の改善方法】

人権尊重のまちづくり推進強調月間において、市民じんけんの集いを開催。講演においては、フォトジャーナリストの安田菜津紀さんを講師に迎え、「紛争地、被災地に生きる人々の声～取材から見えてきたこと～」という演題で、自身の取材体験を交えながら、戦争や命について深く考えさせられる話を聞いた。市内高校による放送部の司会進行や吹奏楽部のオープニングセレモニー、書道部の題字、美術部のイラストなど積極的な協力があり、若年層の関わりを増やすことができた。また、啓発活動の一環として放送部が録音した啓発内容を街頭啓発カーにて市内アナウンスした。

住民学習では、以前から若年層の参加数の少なさが見られる中、今年度は自治会の集まりだけでなく、子ども会や消防団など若年層の集まりにおいて人権学習を実施する地域も見られた。今後ともさまざまな開催方法に対応できるよう、参加体験型教材や人権問題啓発資料「ふるさとに生きる」、人権啓発DVD一覧などを準備し、各公民館と連携を図っていく。また、人権教育指導員を中心に地域での学びの機会を創造し、人権教育及び啓発活動を推進していく。

## (3) 総合隣保館事業に関すること

### 【実施状況】

市民の社会的、経済的、文化的な生活向上と福祉の増進を図り、同和問題の解決に資するための事業を推進している。

- ア 運営委員会の開催（2回、うち1回は3月開催予定）、相談事業
- イ 地域福祉事業（5回）、教養文化講座開催（6講座）、土曜子ども教室（19回、うち4回は2月と3月に開催予定）、夏休み子ども教室（10回）
- ウ 啓発事業
  - 同和教育セミナー（3回）、人権フォーラム（3回）、文化祭、視察研修（2回、うち1回は3月に予定）
- エ 広報活動事業「隣保館だより」（毎月1回）
  - 啓発冊子「しあわせに生きる」（年1回）
- オ 書籍アーカイブ事業

### 【成果と課題 今後の改善方法】

総合隣保館文化祭は、参加者が飲食の模擬店が復活した昨年度より、さらに100人近く増えた。参加者からのアンケートでは、講演、前夜祭などについては、「素晴らしい話を聞かせていただいた」、「とても元気になる前夜祭であった」、また、

展示についても、「応援したい作品でいっぱいであった」など満足がうかがえる感想が多く寄せられた。

同和教育セミナーは、6月20日、27日、7月4日に開催した。参加者からは「誰もが差別する側にもされる側にもなる。だからこそ自分の問題として考えていくことが大事だということがよく分かった」「講師の言葉に“違いを楽しむ”とあった。新しい視点での人権推進の考え方に感銘を受けた」など有意義なセミナーであったという意見が多く寄せられた。今後も、参加者を増やしていきたい。

人権フォーラムは、10月21日、24日、28日に開催した。参加者からは「発表者の想いや経験にふれられて充実した時間を過ごせた」「忙しい日常で忘れかけている気持ちを、改めて貯めて考えられる時間になった」「新しい気づきがあった」などアンケートには満足できたとの感想が多数ある一方で、もっと多くの方に参加してもらえそうな方策を検討するなど、引き続き、より多くの方の学習の場となるように事業を推進していく。

## 2 令和8年度 人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の実施計画


これまでの人権啓発の取組を継続するとともに実施方法の工夫、指導者育成の強化、各地区における事業の活性化等により、人権尊重の文化に満ちたまちづくりにかかる事業の充実を図る。

【別紙1】

## 令和7年度 各地推協活動実施状況集計

令和8年2月10日現在

		三木地区	三木南地区	別所地区	志染地区	細川地区	口吉川地区	緑が丘地区	自由が丘地区	青山地区	吉川地区	計
地推協総会	回数	1	1	1	1	1	1		1		1	8
	参加者	70	18	57	46	70	25		36		23	345
指導者研修会 リーダー研修会	回数	2	2	2	3	2	3	1	3	4	1	23
	参加者	170	55	114	154	147	103	35	110	91	58	1037
住民学習		※別紙2のとおり										
団体、サークル等学習	回数	2	1	1	1	1	1	3	11	5	1	27
	参加者	51		54	18	6	9	113	311	48	104	714
研究大会等	回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	参加者	300	40	78	57	58	62	70		20	173	858
視察研修等	回数	1	1	1	中止	1	1	1	2	1		9
	参加者	11	7	10		16	20	17	38	22		141
合計	回数	7	6	6	6	6	7	6	18	11	4	77
	参加者	602	120	313	275	297	219	235	495	181	300	3037

 ⇒2月10日以降に実施予定を含む

【別紙2】

地区	主な学習テーマ	教材	回数	参加者数
三木	人権が尊重される明るく 住みよい地域づくり をめざして	人権啓発ビデオ「あなたのいる庭」 人権啓発冊子「ふるさとに生きる」 姫路市研修資料 他	43回	631人
三木南	社会における子どもの人権	DVD教材「あなたのいる庭」	8回	149人
別所	①②すべての人の人権が 尊重される明るく住みよい まちづくり ③異文化理解について ④思いやりの心の育成	①人権啓発ビデオ「あなたのい る庭」を活用した学習 参加体験型 ②人権教育指導員の活動体験 と意見交換 ③講師招聘による講話・意見交換 ④人権啓発ビデオ「ココロ屋」 「プレゼント」視聴した学習	① 17回 ② 1回 ③ 1回 ④ 1回	① 305人 ② 15人 ③ 9人 ④ 16人
志染	社会における子どもの人権 ～ケアラーへの理解と支援～	DVD「あなたのいる庭」 ともに学ぶ じんけんクイズ等	19回	333人
細川	①子どもの人権 ②、④～⑦種々の人権問題 ③同和問題の歴史	①啓発DVD「あなたのいる庭」 ②啓発DVD「カラフル」 ③資料「士農工商はなかった」 ④啓発資料「ふるさとに生きる」 ⑤資料「ともに学ぶ」 ⑥資料「じんけんの小窓」 ⑦法務省 人権動画	① 11回 ② 17回 ③ 28回 ④ 57回 ⑤ 1回 ⑥ 1回 ⑦ 7回	① 176人 ② 18人 ③ 33人 ④ 76人 ⑤ 19人 ⑥ 17人 ⑦ 10人
口吉川	人権を大切にす 明るい 地域づくりをめざして	啓発ビデオ「あなたのいる庭」他	15回	318人
緑が丘	「社会におけるこどもの人権」 ～誰もが一人の人間として 尊重される社会の実現を 目指して～	人権啓発映画 「あなたのいる庭」	6回	115人
自由が丘	人権感覚の豊かな人にな ろう	人権啓発DVD「あなたのいる 庭」視聴とグループ討議	13回	297人
青山	人権が大切にされ、明るく住 みよいまちづくりを進める	啓発DVD「あなたのいる庭」視 聴	6回	124人
吉川	①子どもの人権 ②高齢者の人権 ③外国人の人権 ④家庭の中にある人権 ⑤人権意識の高揚 ⑥地域の歴史と人権	①DVD「あなたのいる庭」視聴後、意見交換 ②DVD「カンパニユラの夢」「ここから歩き始 める」視聴後、意見交換 ③DVD「サラマット」視聴後、意見交換 ④DVD「カラフル」視聴後、意見交換 ⑤資料「ふるさとに生きる」「じんけんクイズ」の 活用 ⑥講師招聘し、地域の歴史を学び、先人の 労苦に敬意し、今の暮らしがあることに感謝す るとともに、地域内外の繋がりの大切さを学ぶ	① 26回 ② 2回 ③ 1回 ④ 2回 ⑤ 6回 ⑥ 1回	① 341人 ② 46人 ③ 18人 ④ 41人 ⑤ 81人 ⑥ 29人

## 令和8年度 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会事業計画予定

事 項	日 時	場 所	内 容
第1回幹事会・事務担当者会	5月7日(木) 14:00~16:00	兵庫県 加古川総合庁舎	令和7年度事業・決算・報告 令和8年度役員選出について 令和8年度事業計画(案) 予算(案) 総会議案について
総会	6月5日(金) 13:30~16:10	西脇市 茜が丘複合施設 Miraie(みらいえ)	総会 顕彰 令和7年度事業・会計決算・監査の報告 令和8年度役員・事業計画(案)・予算(案) の審議、決定 講演 演題 「未定」 講師 未定
第2回研修会 (社会教育団体合同 研修会)	7月11日(土) 13:30~16:00	高砂市文化会館	東播磨・北播磨地区社会教育振興大会 講演 演題 「未定」 講師 未定
第2回幹事会 (東・北公連と合同)	7月23日(木) 14:00~16:00	兵庫県 加古川総合庁舎	第3回研修会について 近畿大会・全国大会について
第3回研修会 (地区別課題研究会)	12月11日(金) 14:00~16:30	西脇市内	講演 演題 「未定」 講師 未定
第3回幹事会・事務担当者会	2月26日(金) 13:30~14:45	兵庫県 加古川総合庁舎	令和8年度事業報告・決算見込報告 令和9年度事業計画(案)・予算(案)につ いて
監査会	3月19日(金) 10:00~11:30	兵庫県 加古川総合庁舎	令和8年度会計監査

## 令和8年度 兵庫県社会教育委員協議会関連日程予定

☆県総会・研修会：6月1日(月) 神戸市 県中央労働センター

☆県研究大会：11月25日(水) 神戸市 県庁付近(未定)

☆全国大会・近畿大会(大阪大会)：10月28日(水)~30日(金) 大阪府